朝刊
本紙朝夕刊十二頁
購讀料 一部五錢 一ヶ月壹圓五拾錢
廣告料 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

富水北岸に追詰られ 敵大混亂に陷る
わが猛擊に阿鼻叫喚

【張斗岳十一日發國通】わが富水渡河進擊部隊の西進に對し大狼狽せる支那軍は漢口より急遽新銳大部隊を增派し重疊たる山岳地帶を利用した急造第二陣地に據り抵抗逆襲を試みつゝあつたが、俄然十一日午後に至り北は峻嶮を拔かれ南は富水兩岸地區より完全な包圍を受け富水北岸の狹隘な谷地一帶に身動きもならぬ程萎縮して大混亂狀態に陷つた、剩さへわが軍の前進を妨害せんとして九日夜以來前後五十數回にわたり爆破した富水北岸福山南側の自動車道路も今や彼等唯一の退路として使用全く不可能となり自繩自縛の醜態に地上よりは好機逸すべからずと射ち出すわが砲彈の十字砲火の餌食となり空よりは猛爆を浴びせかけられ全く阿鼻叫喚の修羅場を現出しつゝあり、淸澄な富水の水も兩岸の紅葉とその色を競ひ紅色に染められてゐる

敵同志打ちを演ず！

【張斗岳十一日發國通】富水北方の峻嶮に漢口より續々として急派された大部隊は裝備極めて優秀、戰鬪力も旺盛であるが、わが方の猛進擊の前には持前の連繫不充分の醜態を曝け出し混亂の末陣地の構築攻擊方法においても全く見當違ひの作戰をなし、特に十一日の戰鬪においては富水兩岸部隊は全く連繫なく殆んど同志打ちの如き慘狀を現出してゐる

富水支流の線に進出

【卡泉十一日發國通】富水西北岸地區に進出した石本、平田、末次各部隊は九、十、十一の三日間に非常な戰果を收め、平田部隊の如きは白山岩王毛尖の峰を突破、排市北方四里の富水の一支流の線に達した、即ち九日白山岩一帶の高地を奪取した平田部隊は、十日更に北進しその東方高地大婆頂より軍用道路を北方に敗走する敵を急追、富水の一支流の河岸にある大尾明部落に進出した、一方石本部隊は十一日早曉より王毛尖の西方高地石荒山を攻擊交戰僅かに二時間餘午前九時半には同高地を確保の後山を驅け下り八十隴、陳竹林の線に進出、末次部隊は八相（石荒山西北方五キロ）に向つて退却する敵を猛追十一日夕迄には概ね富水の支流の線に到達更に戰果を擴大中

蘄春上流數哩に進擊
機雷掃海作業進捗す

【上海十一日發國通】艦隊報道部正午發表＝既に蘄春に到る兩岸の敵を制壓せる海軍遡江部隊は航空部隊と協力、蘄春上流數哩に到る地點まで進擊し、機雷掃海作業は著しく進捗を遂げつゝあり、なほ十日海軍陸戰隊は頑强なる敵を擊破し午後五時長江南岸の要地火山を占領せり、海軍航空部隊は十日終日に亘り左記地點を攻擊し多大の成果を收め全機無事歸着せり

▽中支方面 江上艦艇及び陸上部隊の作戰に協力せる部隊は長江南岸長湖、北岸地區及び下窰山東方等における敵陣地を爆擊せり

▽南支方面 廣九線攻擊部隊は不良なる天候を冒し西村驛、塘頭、夏墟鐵橋を爆擊同鐵橋を崩壞切斷し、貨車約廿輛を粉碎その全部を炎上せしめたるほか建物數棟を爆破せり、地上銃砲火熾烈なりしもわれに損害なし粵漢鐵路攻擊部隊は密雲の間隙を利し英德、源潭間鐵橋を爆擊し銀盞坳鐵橋その他に大損害を與へたり

箬溪攻略戰戰果

【九江十一日發國通】德安、永修方面軍と武漢軍團を結ぶ敵の動脈線を截斷した箬溪攻略部隊の偉勳は戰史を飾るに充分なものがある、即ち瑞昌進發以來箬溪占領まで二旬の間交戰擊破せる敵は蔣介石の直系（一部傍系を含む）十三ヶ師、ほかに舊東北軍一、四川軍一、計十五ヶ師に上りこれが遺棄死體一萬三千の多きに達し、敵の損害總數約八萬と推定される、この外迫擊砲二、同砲彈二千五百、機關銃各種四十を鹵獲して赫々たる戰果を收めた、わが方は本戰鬪において百八十四柱の尊い犧牲者を出した

新店山占領

【新店十一日發國通】新店を占領後鉾を轉じ西南新店山の敵陣猛攻中の〇〇部隊は十日午後六時十五分最後迄頑强を極めた約三百の頑敵を文字通り潰滅、敵陣頭に日章旗を揚げ、同廿分北側より同山攻擊中の〇〇部隊も赤山頂に達し兩部隊勇士は相呼應して薄暮の山頂で感激の萬歲を絕叫した

將軍山を猛擊

【新店十一日發國通】十餘時間に亘る悽愴極まる肉彈戰の後新店山の敵を屠つたわが部隊は十一日拂曉全火力をその南方將軍山に集中し猛擊を加へてゐる、又麻城街道を猛進し十日敵を新店南方二里の長竹園の線に驅逐した左翼〇〇部隊の攻擊は愈々激烈を極め長竹園の敵陣は早くも動搖の色を見せて來た

漢口防衞の命脈線
大別ライン崩壞近し

【新店十一日發國通】十一日午前十一時四十五分わが勇猛〇〇部隊は全隊一塊となり火の突擊を敢行雀尖山の敵堅陣を奪取した、雀尖山は十日夕占領した新店山西方に屹立する峻峰で、兩山の占領によつてその南方將軍砦の敵陣は完全に制壓され、頑敵は日沒頃より逐次後退をはじめた、斯くて敵が漢口防衞の命脈線と恃む天惠の要塞線北部大別ラインもわが猛攻の前に朝に一山夕に一山と崩れゆき、その全面的崩壞もいよ〳〵近きに迫つた

赤魔蹂躪の淶源、靈邱
兩新政府治下へ
力強い更生第一步

【靈邱十一日發國通】今次の共產軍大討伐により相ついで攻略された淶源、靈邱はともに事變前まで閻錫山の治下にあつたもので、その後閻の敗戰逃走と皇軍の作戰上による無駐屯の結果、五臺を根據として北方進出に虎視眈々たる朱德、毛澤東等八路軍の急速なる赤化進出の魔手に冐され本春頃より五臺の前衞據點としてその重要性を帶びるに至り晉、察、冀邊境行政委員會の設置に伴ひ彼等は淶源邊境銀行を設けて紙幣を發行するほか、軍事的には八路軍師長楊成武が督戰にあたり赤色勢力の浸潤擴大に猛奔しつゝあつたものである、今回皇軍の再度の入城により淶源は北支臨時政府、靈邱は蒙疆晉北自治政府の統治區域內に夫々實質的な包含を見ることゝなり同地帶はこゝにすべて新政權の慈光を浴びると共に更生の力強い第一步を踏出したわけで今後の治安肅淸工作と相俟つて北支、蒙疆地域は完全なる政治體制を確立する事とならう

【靈邱十一日發國通】今回の五臺山討伐の結果皇軍の靈邱入城により、晉北自治政府ではさきに確保を見た廣靈縣を加へてこゝに十三縣を完全に掌握することゝなり、目下眞情溢れる懸命の宣撫工作を進める一方、民心の收攬と皇軍信賴の思想涵養に眞劍なる努力を續けつゝあるが、これと同時に同縣長に古希發氏を拔擢、近く正式就任を見ることゝなつてゐる、靈邱全縣はいよ〳〵八路軍暴政の羈絆を脫しあまねく新政權のもとに民生向上へ一路驀進することゝなつた

粵漢線運行 全く半身不隨
わが連日の猛爆に

【香港十一日發國通】連日に亘るわが空爆により粵漢鐵道の運行は全く半身不隨の狀態となり貨車の不足により軍需品以外の貨物輸送を禁止した有樣であるが、今回つひに廣東、武昌間の直通旅客切符の發賣をとりやめ長沙までを以て一段とし長沙、武昌間を切離すことゝなつた、粵漢線當局がかゝる手段に出たのは車輛の減少により九龍、武昌間或は廣東、武昌間の直通列車運轉不能に陷つたことを示すもので、廣東方面と武漢間の輸送はいよ〳〵困難の度を加へるに至つた

粵漢線を爆擊

【香港十一日發國通】わが海軍航空隊は十一日も午前、午後三回に亘つて粵漢線を空襲樂昌、永德站を爆擊した

排日演說の支那人を處罰

【香港十一日發國通】支那人船員黃少芝は去る九日香港碇泊中の支那汽船上において排日演說を行つた廉で八日公布された香港非常時取締令違反として三百五十弗の罰金に處せられた、香港政廳が同條令を適用したのはこれが最初である

沙窩方面の戰果

【〇〇十一日發國通】九月十七日より本月六日岩山を占領するまでの沙窩方面の戰果は次の通りである

敵の遺棄死體二、二五〇、鹵獲品 小銃二二一、輕機二、重機一、彈藥二一〇、〇〇〇、砲彈四五〇、迫擊砲彈四五、手榴彈二、〇〇〇、機關銃身四

陸の荒鷲亂舞
京漢線各要衝を爆擊

【石家莊十一日發國通】わが陸の荒鷲〇〇部隊の精銳〇〇機は十日午前十時銀翼を連ね信陽城攻略の地上部隊に協力多大の戰果を收め歸途は京漢線沿ひに北上、確山、駐馬店、遂平、郾城、臨潁、許昌、新鄭等京漢線各驛を虱潰しに爆擊、驛建物、軍事施設等に徹底的大打擊を與へ凱歌を奏して全機悠々基地に歸還した、十一日も引續き出動各地を粉碎これまた戰果を收め陸の荒鷲の意氣を遺憾なく發揮、全機無事基地に歸還した

支那軍やけくそ 鄭州水浸しを計畫

【石家莊十一日發國通】支那軍は過般來鄭州西北方包家橋附近において南側堤防の破壞を準備しつゝある一方、鄭州の住民に五元づゝ與へて立ちのきを命じたゝめ住民は兩者を綜合判斷して支那軍は鄭州を水浸しにしていよ〳〵撤退の意を固めたと極度に狼狽、續々避難を開始してゐる、右は信陽陷落も目睫に迫り事實上鄭州は防禦上何ら價値を有せず、且つわが軍の進出で北岸より多大の重壓を感ずるに至り、半ば隴海線の防備を斷念、この上は共產黨の慫慂に應じ漢口防備に全力を注ぐべく背に腹はかへられぬと京漢線西側山岳地帶南下を決意、行きがけの駄賃に鄭州を水浸しにして皇軍の進出を阻まんとする奸策と見られる

隴海線方面の敵 西安に退却

【〇〇十一日發國通】京漢線の最大據點信陽の陷落を目前に控へた十日より隴海線方面の支那軍は續々西安に向け退却を開始し潼關附近の西行き各列車は何れも支那兵が滿載されてゐる、これは南方への退路を遮斷されたのと南部山西よりの我軍の重壓とに脅威を感じた結果死に瀕する信陽の自軍應援にも赴かず鄭州以西潼關までの守備をも拋擲して安全地帶に逃避するものと見られてゐる

“經濟警察官”創設
統制經濟運營の完璧を期し
特殊制度を考究中

戰時體制下にある日本と一體となつて國防國家建設に邁進しつゝある滿洲國では計畫經濟への移行の趨勢にある國民經濟の强力なる國家管理を實現するためには複雜多岐なる經濟現象を調査監視し諸種の經濟法令を執行するに當り經濟に關する專門知識を必要とするに鑑み一般行政官吏を創設し特殊の地位と權能とを賦與し高度統制經濟の運營の完璧を期することゝし目下經濟部において之に關する制度を考究中であるが、その骨子は大要左の如きものと見られてゐる

一、經濟官吏の管掌する物資物價の配給調整は大體消費財に限ることゝする

一、流通部門を擔當する官吏及び稅務官吏を中心とし之に稅關官吏、專賣官吏を加へる

一、經濟官吏と經濟監察官吏とを設け經濟官吏は各種の調査、價格の公定、物資の配給管理を擔當する

一、經濟監察官吏は暴利取締の外經濟法令違反の取締、檢事告發等をなし之がため一定の司法警察權を與へる

一、前者は省、特別市等の商工關係官吏、稅務監督署、專賣署等の各一部をもつて充てる

一、後者は稅捐局、稅關、專賣署官吏の各一部をもつて充てる

一、兩者の一元的統制のため省、特別市に經濟委員會を置き經濟部大臣が之を監督する

對日豚皮供給に 滿洲豚皮同業會を結成

日本の皮革類輸入制限及び豚皮の輸入禁止に基く原料拂底を緩和するため、過般來日滿兩國政府間に滿洲產豚皮の對日供給對策が討究されてゐたが、今回滿洲畜產、滿蒙殖產、豚毛工業の三社よりなるシンヂケートとして滿洲豚皮同業會が結成され國內產豚皮の購入、軍納入、輸出を一手に引受けることになつた、而して本年度の對日供給量は差し當り三十五萬枚、價額約百二、三十萬圓とし、三社間に地域別買付數量割當を協定し屠宰場及び一般市場より買付を行ふことになつた、同業會基金二十萬圓の三社出資割合は次の如くである

滿洲畜產一〇萬圓、滿蒙殖產八萬圓、豚毛工業二萬圓

水害前後處理費 間島、熱河の復舊に充當

國務院會議において決定を見た康德五年度追加豫算中交通部所管の水災前後處理費七十五萬圓は間島、熱河兩省における河川の應急的修築、流失橋梁の架設等を當面の目的としたもので、このうちには道路費、罹災民救濟費等は包含されてゐないものであるが、國內に於る水害は每年のことゝて一部には豫算編成技術上その都度追加豫算に計上する代りに通常豫算に災害準備金として豫め計上しては如何との議論もありその成行は注目されてゐる

第一回高文考試 合格者發表

本年五月公布された文官令に基づく最初の文官試驗として各方面より注目の的となつてゐた第一回高等文官（行政及司法官）採用考試は日滿各方面の志願者七百卅八名に對し去る七月中旬學術考査を施行せられ、その合格者百八十八名につき先般來新京、東京、京都、仙臺、福岡及京城の各地において約一週間に亘り神吉總務廳次長を首班とする考試委員により愼重なる人物考査を行つた結果、總務廳人事處において前記の學術考査、人物考査並に身體檢査の各成績を綜合審査の上、左の如く九十二名の合格者を決定し十一日之が發表を見るに至つた尚本採用考試合格者は明春四月總て新制による高等官試補として任用せられ大同學院に入學の上一ヶ年間の訓練を受けた後各官廳に配屬せらるゝことゝなつてゐる

△高等文官（行政官、司法官）採用考試合格者

淺海典男（東京）、足立彰三（京都）、新井悟良（京都）、飯田忠雄（京都）、石原壽夫（京都）、磯部昌一（東京）、井橋光三（東京）、畦森武（京都）、王錫全（東京）、王治江（新京）、王振經（新京）王相伊（新京）、大野都現（東京）、尾城格三郎（東京）、小原健吉（仙臺）、夏殿容（新京）、紀濱唐（新京）、木下殷裕（東京）、邱昌河（新京）喬傳福（東京）、許恩選（新京）、玉東（東京）、草野源正（東京）、康相堯（新京）高在（東京）、高萬春（新京）、小山正雄（東京）、坂井正（東京）、坂本健順（仙臺）、櫻井保之助（東京）、佐々木正逸（京都）、佐藤聰紘（京都）、白井重麿（京都）周潤身（新京）、菅野周光（東京）、鷗島芳馨（東京）、孫宗鉞（京都）、高橋晴義（新京）、田中正巳（京都）、田畑金光（東京）、段紹林（東京）、池樓鵬（新京）、張景瑞（新京）、張樹崙（新京）、張世經（京都）、張朝棟（新京）、趙世昌（新京）、光伊哲（新京）、肇和斯圖（新京）、陳維智（新京）、陳鳳（新京）沈昭約（福岡）、辻本隆一（東京）、網脇貞美（京都）、頼田克美（東京）、中川晃（東京）、中村光太郎（京都）、長坂正二（東京）、西尾敏雄（東京）、沼澤多喜夫（京都）、沼田青三（京都）、野口然紀雄（仙臺）、波來谷進（京都）、馬場海雄（東京）林一男（東京）、林田悠紀夫（東京）、平野長久（東京）、福中正明（京都）、藤修（東京）、太中茂（東京）、松浦改一（東京）、松本良祐（京都）、水木四郎（新京）、村上龍平（仙臺）、持永秋雄（東京）、羅仲渠（東京）、山田明（東京）、柳內武（京都）、吉田公雄（東京）、吉田昇（東京）季佳滋（新京）、季世秀（新京）、季成信（新京）、劉恩熙（東京）、劉化（東京）、劉貫福（東京）、劉玉文（新京）劉佐卿（新京）、劉紹福（京都）、若林泰仁（京都）、渡邊亮（新京）、和田壽（東京）

以上九十二名、「備考」配列は五十音順とし括弧內は人物考査施行地を示す

第五回論功行賞 十二、三日發表

【東京國通】支那事變第五回論功行賞は上奏御裁可を經て十二日午後或は十三日內閣賞勳局より發表されることになつた、今回は陸軍關係約六千名で上海戰線の華と散つた故加納治雄少將を始め盡忠の誠を果した牛田五郎軍曹等が行賞の光榮に浴する模樣である

ペン部隊歸還談

【神戸國通】海軍部隊に從軍した菊池寛、小島政二郎、吉川英治、佐藤春夫、濱本浩、北村小松、吉屋信子等七人のペン部隊は田家鎭攻略を最後として約一ヶ月振りに十日朝太洋丸で歸還した「當局に報告するまでは駄目」と前置きしながら一行は交々語る
廬京から九江までは驅逐艦前線は砲艦で視察したが、とにかく今度の戰爭が如何に大規模なものかといふことがはじめて分つた、飛行機の活躍は實の素晴しい、朝からのべつまくなしに爆擊をやつてゐる、地上掃射等五十米位まで急降下し私達をはら〳〵させた、陸戰隊の勇敢も言語に絕し十倍位の大敵に敢然猛擊する樣は鬼人を思はせるものがある、また將士が一丸となり功名を爭はず緣の下の力持ちに一生懸命になつてゐるのにも感心させられた、支那事變は何よりも先づ戰爭と並行して建設が行はれてゐるところに特徵があり、それだけ漢口攻略後における皇軍將士の勞苦がしのばれる

人事往來

▲山田孝介氏（出光商會）十一日來京ヤマトホテル ▲梅津理氏（滿業）同 ▲池田勇氏（滿鐵）國都ホテル ▲須賀松吉氏（織物商）同 ▲品川一三氏（東京アニソレ染料）同 ▲深川擴磨氏（日本SKF）同 ▲金子恭輔氏（工學博士）同 ▲大松專一氏（大陸經濟通信）同 ▲井上邦夫氏（中村商會）同 ▲田淵敬治氏（全滿聯理事）滿蒙ホテル ▲野見採一郎氏（會社員）ニューアジアホテル ▲城間正則氏（電々）同

偶語

一頃は排共を唱へてゐた蔣介石ではあるが最近はすつかり赤い國ソ聯信者となり部下將領の首を片つ端からはねて喜んでゐる▼遂には唐紹儀にまで暗殺の手を伸べて終つたがこの事件を動機に今まで鳴りを潛めてゐた反蔣運動が爆發せんとする情勢にある▼即ち外交部長王寵惠の辭表提出はその現はれの尤たるもので廣東派政客の動搖深刻なるは明らかである▼更にまた今まで南洋華僑からは入つてゐた軍資金は殆んど唐紹儀を支持する有力なる人々によりなされてゐたもので▼唐の暗殺は華僑方面にも尠からぬ衝擊を與へることゝなり廣東派政客の今後の動向と共に▼華僑間にも新な動きを展開するものと見られ武漢陷落の危機を織り交ぜて抗日政權內部の動搖は重大事態に發展する可能性が多分にある▼貧すりや貪するの譬への如く蔣介石の運命も刻々に凋落へ陷りつゝあることが窺はれる

社說　武漢攻略の意義

漢口攻略の日は愈よ迫つて來た。われ／＼はいま漢口攻略の意義といふことについて考へて置いていゝであらう。われ／＼が第一に考へ得ることは、武漢陷落といふことは支那事變に一つの段階を劃するものとして重要な意味を持つものと思はれるのである。

それは、從來支那の工業の中心をなした上海を取るとか、それから支那の首都たる南京を攻略するとか、又戰略的に重要な徐州を陷れるとかとはまた違つた效果をもたらすものであらうと考へられる。これらに比べて漢口攻略は一つの大きな區別りをなすものと言ひ得ると思ふのである。漢口の攻略が成ることによつていはゞ一つの大きなシステムが成り立ち得ると考へられるのである。斯くて今後廣東とか、或ひは西安とか、或ひはまた遠く重慶とかへ行くことがあるとしても、それはこの出來上つたシステムといふものを基礎として行はれるものとして考へられるのである。奥地に殘存して抵抗せんとするであらう蔣政權に對していかに對處するかといふこともこのシステムを基礎として決定されるであらう。列國との關係といふものもこの新しい基礎に立つて決定されて行くであらう。長期建設といふこともこのシステムを基礎として行はれて行くであらう。

もとより武漢三鎭が持つ政治的、經濟的重要性といふやうなことも考へられるところである。抗日支那がこの重要な意味を持つ地方を喪失するといふことはもとより大きな出來事たるものである。それに伴つて共產黨の地盤、國民政府の基礎的な地盤が失はれ或ひはそれらが南北に分れるといふやうな問題も當然起るであらう。しかし日本として重要視すべきはこの新しいシステムの全域において新政權を鞏固に育て上げ長期建設のプログラムを着々と進めて行くといふ仕事であらう。これによつて多數支那國民の信頼をかち得ることが出來るのであり、そしてまた實際的に有效に抗日支那政權の打倒を進めてゆくことが出來るのである。

中支那における長期建設の問題には種々なるものがある。經濟建設の重點を何處に置くか、中支における幣制の問題をどう解決するか、外國資本の問題はどうするか、支那土着資本と日本資本との關係をどうするか、災區對策はどうするか、都市の復興はどうするか、治安工作、宣撫工作、文化工作はどのやうにして進めるか等々である。しかし要するに大事なのは他力にたよることなくあくまで自主的な建設計畫を進めて行くことである。武漢攻略は中支建設工作を一歩前進せしめるものでなければならぬ。

國務院會議決定の本年度一般會計
追加豫算別歲出內容

十日の國務院會議において決定した本年度一般會計追加豫算（第四號）の所管別歲出內容の大要左の如し（單位圓）

△總務廳所管
一、帝室費（臨時部）　四〇、〇〇〇
經常部
一、大同學院　一五、〇〇〇
一、建國大學　二四四、九八六
一、在外使領館　四八、一四〇
經常部計　三〇八、一二六
臨時部
一、各種廳舍營繕費　一、六六四、七三〇
一、撥入各種特別會計　二、七四九、三四九
一、調查費　一九、五〇〇
一、情報及び宣傳費　三六、〇〇〇
一、補助費　二六〇、〇〇〇
一、三江省治安工作費　八六〇、〇〇〇
一、治匪並行政權移讓善後處理費　一一、八八〇
一、臨時機密費　四〇、〇〇〇
一、國立中央圖書館籌備費　三八、四六六
一、松花江水沒地處理費　一四〇、〇〇〇
一、水害善後處理費　七五〇、〇〇〇
臨時部計　六、九一七、九三五
合計　七、二二六、〇六一

△治安部所管
臨時部
一、營繕費　七〇〇、〇〇〇
一、臨時警備費　四四九、八〇三
一、警備用通信施設費　九六一、八九〇
一、國境警備費　四一五、〇〇〇
一、補助滿洲軍人後援會費　五〇、〇〇〇
計　二、六七六、六九三

△民生部所管
臨時部
一、日本人小學校補助費　三七一、八六四
一、奉天工鑛技術員養成所籌備費　六、九六四
計　三七八、八二八

△產業部所管
經常部
一、氣象臺及觀象所（航空氣象の充實）　六、〇〇〇
一、作蠶種滿場（優良種繭配給のため檢查費）　一三、九九八
經常部計　一九、九九八
臨時部
一、補助滿洲種子配給協會費　二四、六六六
一、產業調查費　五四、四〇〇
一、增殖費（補助優良種子配給協會）　一八七、一八四
一、臨時拓務費（滿洲開拓義勇軍費補助）　一、五〇〇、〇〇〇
一、補助費（日滿技術工養成費補助）　二一、五八八
一、臨時種馬育成費　一七七、七四四

△經濟部所管
臨時部
一、金融合作社及金融會助成費　七一五、四五〇
臨時部計　一、六五五、六八一
合計　一、六七五、六七九

△交通部所管
臨時部
一、航政事業費　一〇、〇四〇
一、撥入郵政特別會計　一六、〇一五
計　二六、〇五五

歲出經常部計　三二八、一二四
歲出臨時部計　一三、七三七、六四一
總計　一四、〇六五、七六五

陷落直前の武漢で怯える外國權益
果して焦土戰術の犧牲か？

長江第一の要害であり古來護つて落ちたことなしと稱せられた田家鎭の堅壘も廿九日皇軍精銳の猛攻の前に敢なく陷落してしまつた、田家鎭要塞が武漢正面の防禦據點として敵の最も頼みとする所であつたことは世の遍く知る所、その陷落は正しく武漢の頭上に死の宣告を下したものであつた共產黨が如何に「保衞武漢」を叫び「武漢のマドリッド化」を唱へやうとも所詮その陷落が不可避であることは我人共に認める所である、近着ロンドンタイムス紙上同紙特派員も亦之に同意し「漢口も揚子江堤防決潰による洪水作戰の可能な間は日本軍の攻擊を阻む見込があつた、だが雨季が過ぎ揚子江の水が落ちては日本軍の進擊を阻む術はない、その結果たとひ例によつて支那軍の大部分が決戰を回避して武漢を退出するとしても矢張り政治的な考慮から若干の部隊が殘されて最後の戰を鬪はさせられ、此の最後の瞬間に於て漢口の上に敗殘兵暴民の掠奪、砲爆擊、市街戰、將又焦土戰術等々の地獄圖繪が繰展げられることは不可避であらう」といふ意味のことを述べてゐる、外人側が只管恐れてゐるのは此の焦土戰術、掠奪、市街戰によつて自分達の權益が目茶目茶とされてしまひはせぬかといふことだ

×　×

長江を遡る事六百浬、しかも夏季の增水期にはよく一萬噸級の汽船を往復せしめた「支那のシカゴ」漢口は事變以來久しく船による海への出口を失つてゐる、南の方廣東、香港と漢口を結ぶ粤漢線は我が荒鷲群日夜の猛爆に全く半身不隨と化して居り、空路公路によるも香港への道は仲々容易でない、而も皇軍は猛攻に次ぐ猛攻を以て怒濤の如く漢口へ漢口へと驀進しつゝある此の轍鮒の窮地に置かれた武漢から如何にして自分達の權益を保全するか？外人側の焦慮は大體想像するに難くない

漢口の外人居住地區はバンドに沿ふて長さ二哩上流から特別三區（舊露租界）特別二區（舊獨租界）佛租界、特別一區（舊英租界）そして日本租界の順に並んでゐる、日本租界は今共產軍、ソ聯飛行士の宿舍に充てられ浮浪兒の巣になつてゐるといふ、我方の數回に亘る退去勸告にも拘らず現在武漢にある外人の數は約一千、うち英國人が最も多く三百餘人、米國人が之に次で約百五十人、ドイツ人百餘、フランス人六十人等々となつてゐるが、彼等の態度は英國商業會議所會頭A・E・マーカー氏の次の聲明に代表されてゐる「過去の經驗に徵する時に一度退去すれば歸還する事は退去それ自身より更に困難な場合が多いのと放置された財產は管理者の居る場合より遙に掠奪破壞され易いことゝの二つの理由で我々は敢へて戰火の巷に殘らうとするのだ」一方英國總領事代理C・A・ホイツタモア氏も「最善を冀ひつゝ最惡に備へる」べく全居留民に指令を發した、彼等の希求してゐる最善が租界地帶一帶の中立化案にあることは云ふまでもない、而も九月五日帝國政府が右に關し英米獨伊佛五ヶ國に對して通達を行つたにも拘らず蔣政權當局は全く其趣旨に反して憐れむべき非戰鬪避難民を動員して當の安全地帶內に塹壕を掘り堡壘を構築せしめつゝあるといふ以上、この儘では最惡の場合を豫期せざらんとしても不可能な狀態に近い、既に佛租界では丈餘の鐵條網と土嚢で四圍を圍ひ各入口に機關銃座を設け堅固な鐵扉を設けてゐるといふ、舊英租界も亦三百七十萬磅に及ぶ同地への投資を護るべくコンクリート柱と鐵扉とを以て支那街と境し水兵百を增員して漢口駐泊砲艦乘組員と共に警備に當らしめ、更に戰火接近の場合同地區外に頑張る英人をも收容すべく同特別區內に天幕を張り香港上海銀行ビル、アジア石油構內、ドイツ倶樂部等々には籠城を豫期して食料品がぎつしり詰めてある、一方居留民で編成された義勇軍はいざといふ時警察、消防、衞生、燈火、給水等々の役割を果すべく手筈がとゝのつてゐるといふ、萬一それでもこゝが危くなれば警備嚴重な佛租界に逃込み、更にそこも例の焦土戰術で危險に瀕する樣なことがあれば最後の逃路として江上には英佛米各國の砲艦が待つてゐるわけだ

×　×

何といつても之等租界區域の外人にとつて惱の種は京漢線終點驛と漢口飛行場といふ兩軍事要地がこゝに接近してゐること及び過般九江陷落前に示された軍事的必要の名を以てする支那軍の英米財產利用の先例だ、自己の利權を失はざらんことに汲々として不當に蔣政權に利し蔣政權を甘やかして來た人々は今その穗を刈取らしめられんとしてゐるのだ、たとへ傳へられるが如き「漢口のモスクワ化戰術」——一切の市民を漢口郊外十哩の地に退去せしめ一切の農產物を破棄、全家屋を燒却烏有に歸せしめ日本軍に焦土以外の何物をも與へない——の非人道的暴擧が眞逆行はれないとするも上海、南京、九江の例に見てもあの支那軍が租界地域の外域に於てそれを背景として我軍と對峙しなかつたり、諜報通信乃至後方攪亂の根據地に之を利用しなかつたりすることはあり得ない、更に敗戰と同時に常に土匪化して了ふ支那兵が暴民化して掠奪せねば置かない貧民の群がこゝを取卷いてゐるのだ、外人連が怖れる最惡の場合が支那人によつて惹起されないとはどうして保證し得やうか何れにせよ漢口た襲ひかゝる戰火の影はもう眞近に迫つて來てゐる、九月二十八日のニューヨーク・タイムス漢口特電に武漢の混亂を報じ「武漢を棄てゝ避難する支那民衆は數知れず、道路、河川、鐵道その外總ゆる交通機關は避難民で滿ち溢れ南京陷落の前夜を思はせ取殘された民衆のうち少しでも働けさうなものは兵士に强制徵集されるか漢奸として捕縛されてゐる」と報じてゐる

驀進皇軍の前に武漢三鎭が今や全く累卵の危きに瀕してゐることは既に嚴然たる事實なのであるから「殘された武漢の外國權益」は前記支那軍の焦土戰術によつて或は一炬に附せられて灰燼に歸するかも圖られない、武漢に怯える外國權益は日一日と其不安を濃化しつゝある、但し國際紛糾に導入せんとする支那軍の卑怯な手段さへ免れ得たなら皇軍は飽迄正當なる外國權益は保護するであらう、多くの外人が殘留して居るのも一つは皇軍の誠意に內心信頼を持つからであることは云ふ迄もない、その最後の審判の日は刻々と迫りつゝある

免疫現象に劃期的
新陳代謝更新素發見
京大蓑內博士學會に報告

【京都發國通】京都帝大動物學敎室理學博士蓑內收敎授は過去七年間に亘り解剖生理學の立場からする免疫現象を研究中であつたが造血組織の中から白血球に對しては食菌ホルモンとなり體內臟器の細胞に對しては新陳代謝更新素として働きかける特異の物質を發見これを「ミノファアゲン」と名づけ十一日阪大醫學部で開催の日本動物學會第十四回大會で研究の成果を發表することゝなつた、ミノファアゲンは從來を血清やワクチンの短所を除いた極めて特異な物質であつて、これを體內に注入すれば從來殺菌作用に全然無關係とされてゐた淋巴球がミノファアゲンに刺戟され、强力な殺菌力を發揮するほかヂフテリア、チブス、赤痢等の特殊細菌性疾患に對しても絶大の効果を持つのみか臟器細胞の表面を生理的に刺戟し新陳代謝をよくする結果、月經不順、胃酸過多、濕疹等の非細菌性疾患にも極めて顯著な效用ありその研究は解剖生理學の立場から免疫現象に一新紀元を劃するものとして注目されてゐる

支那第一の戰術家蔣方震
陷落必至を告白
武漢マドリッド化を駁す

嶷々として進む皇軍の武漢攻略の歩武に儚ない抵抗を續けた敵陣營も遂に最後の關頭に立つに至つたことを自覺して流石に動搖甚しいものがある最近蔣介石を代表して歐洲に使して歸るや陸軍大學校長に就任した蔣方震—彼は現代支那第一の戰術家と言はる—は最近漢口における三民主義靑年團の座談會に於て「武漢とマドリッドとは地勢上に於ても異つてゐる武漢は東北南の三方面に兵を動かさねばならず一通りの防禦陣地は駄目だ而も武漢の地勢定り難きのみでなくわれ／＼は海軍がなく又空軍には限りがある」とて共產黨の「武漢マドリッド化」「武漢民衆武裝保衞」論に一矢を酬いつゝ武漢陷落の必至を告白し唯「從つて武漢が日本軍の手に陷つても日本軍はこれを守る事は非常に困難だ我々はこれを北西南の三方面から攻めて武漢に居れなくさせ得る、太平天國時代武昌は三度奪還した事實を見よ」と慰めてゐる

□

共產黨側の主張する民衆動員による武漢死守論も今なほ相當有力に行はれてゐるのは事實でこの種の主張を代表すると見られる九月十九日の上海華晨報社說は「マドリッドの地勢が武漢に優つてゐるといふのは西班牙人民戰線の輝しい奮戰を抹殺せんとする敗戰主義者の世迷事だ、大武漢の周圍は大別山脈、幕阜山脈等の天嶮をめぐらし極めて優越した條件に惠まれてゐる而もマドリッドの如く民衆を動員して「人の山」を築いて武漢を保衞すれば決して敗けない」と頑張つてゐる、併し我が陸海空軍の新銳裝備の完全なる近代兵力の前には民衆の山も何んの足しにもならないことは明らかで、現に一外人記者の視察談によれば支那軍は砲兵裝備に非常に不足し廣濟戰線では全然大砲を有してゐなかつたと傳へてゐる蔣方震も「武漢を守るには攻勢に出なければならない攻勢に出るには砲兵、工兵、輜重兵がしつかりしてゐなければならぬ」と云つてゐるが、支那軍は今やこのどれをも缺いてゐる、殘るはたゞ步兵の猪突のみで、しかも速成訓練の民衆をかつて督戰隊が叱咤の前に躍らしてゐるのみである、武漢死守論をめぐる共產黨派と國民黨側との對立抗爭を他所に皇軍の進擊は江南に江北に果敢に續けられつゝある

□

最近、香港大公報は記者孫福熙の揚子江方面の防備に就いての視察記を掲げてゐるが、孫記者はその中で「支那軍の防空力」の無力を嘆じて次の樣に云つてゐる

日本軍の進擊阻止の爲には揚子江及びその兩岸が最も重大である、九江から上流は兩岸皆山で山上到る所に防禦工事が施され又江水は急湍であり且つ機雷が一面に布設してある、併し日本軍の飛行機は一日として之ら江岸の要塞を爆擊し或は低空射擊をしない日はなく北岸の田家鎭、南岸の馬頭鎭、陽新、黃石港鄂城から武漢に至る迄到る所爆擊を受けて居ない所はない、詳に我々の防空力の薄弱なるを感ずる、斯くてわが將士が守り切れなくなつた時日本軍艦が遡江し江上の水雷は掃海せられ同時に艦上からの砲擊の掩護の下に江岸に上陸され一歩々々攻略され長江上の日本軍の進擊は非常に迅速となる

又彼の視察によると長江兩岸の住民は殆ど全部避難して何れも死の街と化し唯支那軍の防禦線のみが無氣味に橫たわつてゐるが民衆が全然居ないので結果「軍用品の輸送に非常に不便を來たしてゐる」ほか「記者等が茶や飯を手に入れ樣としても得られなかつた、軍隊の政治部では町々にポスターを貼つて、避難民は敵の後方を攪亂すべし、と敎へてゐるが恐らく避難民衆等はもう歸つて來はすまい」と皮肉つてゐる

□

武漢から長江を下るに「汽船は皆停つて仕舞つてゐるし民船も殆んど風を喰つて逃げ出してしまひ殘つてゐる民船は皆軍用に徵發せられてゐるので僅かに人に道を聞き／＼江岸の小道を進んだ、武昌から三支里ばかり來ると直ぐ江上に十餘隻の小船を見つけたのでやれ嬉しやと思ふと彼等は自分達を見るや逸早く一齊に逃げ出してしまつた、自分は堤の上を走りながら大聲をあげて呼んだが戻らばこそ、懸命になつて自分達は軍人でないこと、船賃はいくらでも出すと掛け合つたが遂に戻つて來なかつた、民衆達は非常に頑固で改めにくいものだ」と書いてゐる、皇軍占領地域の新政治下の民衆が却て皇軍に歸服してゐるばかりでなく武漢から三支里を距てるばかりのお膝元の民衆さへ蔣介石軍を嫌つて、支那軍と思へば逸早く逃げ出す心情を見る時民衆動員の如き到底徹底した結果はあげられ得ないであらう、斯くて孫記者は次の樣に支那軍に警告してゐる「支那軍將士の顏を見るとき我らは日本軍の軍艦と飛行機の攻擊が如何に猛烈なりと雖も決して恐れずその勇氣は彼らに勝つといふ樣に見えるが、併し次の點は大いに改善されねばならない點である

□

即ち第一に組織を緊密にし、民衆と軍隊の融和、空軍と步砲兵間の協力陸軍中各友軍間の聯繫を夫々密接、完全なものにせねばならない、第二に防空力が薄弱である以上長江水上及沿岸の防衞に特に注意し江岸要塞とその守備兵を皆極力隱蔽する樣にし以て日本軍飛行機に發見されたり漢奸によつて日本軍に發見されたりしない樣にせねばならない」と併し第一の缺點として擧げて居る諸事實が孫記者の目にも切實な改善點として映じてゐるとすればそれは全く支那軍が戰鬪力としての最重要々件を喪失してゐる事にほかならない蔣介石は武漢が失陷すれば蔣政權の對內外的地位に與ふる影響は又甚大なものがあるとて「今や最後の關頭に立ち各員の一層の努力を希望する」との訓令を各前線に發してゐるが既に武漢防衞陣にも秋風蕭々としてその最後の日愈々近づきつゝあるを物語つてゐる「武漢死守」論も「武漢放棄」論も今はたゞ蔣政權內部の單なる一つの分派的抗爭にすぎない、たゞ嚴然たる事實は「わが武漢攻略いよ／＼迫る」といふことだけである

婦人科　內科　小兒科　X線科　外科　性病科
產室　入院隨意
新京興安通三九　電(2)四〇一七・二一九二
興安病院　院長醫博　吉田秀雄

日滿實業協會理事會開催

日滿實業協會では來る十三日軍人會館において午前十時から理事會を開催
一、康德四年度決算報告並びに康德六年度豫算の審議
一、顧問推戴
を決定するが顧問制は昨年制度成立以來空席となつてゐたものを補充する譯で大體鮎川滿業總裁、田中中銀總裁に內々交涉を行ひ大體受諾を見る豫定である

定例參議府會議

十日の定例參議府會議は午前十時より開會、左の諸案件を可決した
一、滿洲林業株式會社法中改正の件
一、衞生技術廳官制中改正の件
（以上二件十三日公布の豫定）
一、國立中央博物館開設要項

商況欄　十一日後場

●大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
五品新	一四七、七〇	一四八、〇三
東業新	七七、九〇	七七、九一
滿紡新	六三、八〇	六四、〇〇
同鐵新	一三七、八〇	一三八、三〇
鐘紡新	五七、九〇	五七、九〇
滿鐵新	八三、四〇	八三、三〇
大新	一六、七〇	一六、六〇
豆新	二一、三〇	一
土木	一	一

●奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
滿取新	一四七、〇〇	一四八、一〇
東新	八三、〇〇	一
大業新	七七、八〇	一
滿新	六三、〇〇	一
同產新	一	一
日品新	一	一
五鐵新	五八、一〇	一
滿新	一	一
同紡	一	一
鐘甲	一	一
電乙	二六、一〇	一
同會	一五、四〇	一
日郵	一	一
新業	一	一
電化學	一	一

新京取引市況

先物	寄	引	出來高
●大豆　十月限	三、八五	三、八五	三九車
十一月限	一	一	一
●高粱　十二月限	一	一	一
九月限	一	一	一
十月限	一	一	一
十二月限	一	一	一

手形交換高（十一日）　一、四三五枚　一、七九六、四七一

讀者の領分

（投書歡迎 匿名不可）

公平居士に同感す

御紙が常に正當なる批判と讀者への公正なる報道に邁進せらるゝ事は今更我々讀者が申上ぐるまでもなく新聞道の高所より觀て誠に喜ばしき限りである、御紙の十日朝刊に倶樂部役員安岡氏の傘大利問題續いて十一日朝刊に讀者の領分所載公平居士投書の同一問題に對する公正妥當の意見を拜讀してまことに清涼を喫するものである

私も競馬ファンとしては人後に劣らざる熱心と關心を持つもので此處に計らずも所見を披瀝する機會を得たる次第だ倶樂部の役員たる安岡氏は穴配當の時には必ず投票場附近を歩いて居るとさへ云はれてゐるではないか、聞けば同氏は又、走路審判といふ一員である、この一事に於ても自分の職場に對する不忠實なるものであつて、殊に馬券買ひに騎手を操縦して巧妙なる方法をもつて高配取得を狙ふ如きはレースの淨化を叫ばれる今日、これ程冒瀆する惡德行爲はない、秋第二次で甲子が九十何圓かの穴を出した事があつた、此時なども甲子のレースの終るまで走路審判に行かずに穴場に居つたといふ話である、かういふ事實が旺んに傳へらへて居るとき秋三次の鶴の穴五十餘圓の配當を狙つて之れ又忌はしき噂が頻々と傳へらるゝに至つた、之等は事實の如何を問はず役員たる安岡氏が斯樣な事を云々されることは國立賽馬場の威信を疵つけるものにして此際その眞相を究明してファンの前に宜敷く闡明すべき問題である或る人に言はせると賽馬場では此の事實を知り乍ら默視して居るといふインチキ話さへあるではないか、公正なる賽馬を目標に明朗なる國立賽馬の淨化を企圖せらるゝ當事者は一體巧言令色の類に等しきものか前途に對する善處革新の聲が甚だしい、此際同氏に對する徹底的糺彈を要求することはファンの等しく待望するところである（一ファン）

◇若人よ覺醒せよ◇

△ダンスホールに對する非難について現今の若い人達が、何とも思つてゐない事は最もいけない事である、ホールが眞に良い物であるか否かは、大和民族獨特の精神、即ち日本精神の鏡に對照して見た時良く判る、如何なる角度から視ても賞讃すべからざることは事實である

△次に待合、料理屋に若い人達は行きたいけれども行かれないといふのは更に悪い思想である、吾々青年は何のために滿洲迄來てゐるか、深刻に考へたら、こんな馬鹿々々しいことは云はれぬ筈である

△それから、遊び場所の經營をしてゐる人達も、國民意識が足らない、時局の重大に遠慮してか、内容の改善、自肅を云々するけれども、心から自肅をしてゐるのか、例へば「女よし、酒よし、味よし」等云ふ廣告にある通り、客足を煽つて、利益を得んとする以外何等實質的の改良はないではないか、然し、小生は頭から是れ等の機關を否定はしないが、こんな事が論議されるところに相剋があると云ふ論には不贊成だ、國内相剋等はもつと深刻の問題であるべき筈で、もう世論で確實づけられてゐる、如上の問題の如きは相剋價値のあるものでない（生存太郎）

躍進ドイツの姿
如何して國家的懊惱から浮み上つたか……（一）

復興獨逸 の溌剌たる姿は闘志に燃ゆるヒトラーの雄姿とともにある、一九三三年ナチスが政權を確立して以來對内的といふよりも寧ろより對外的に目醒しい活躍を續け、あらゆる内外の國難を克服しつゝ一路大ゲルマン民族復興の彼岸に向つて雄々しい足どりを進めてゐるドイツの强味はヒトラーといふよき指導者をもつてゐることにある、ナチスの黨員はもとより今日はドイツ全國をあげて彼ヒトラーを目しヒトラーは吾等の指導者である指導者は稀に人類に與へられた天意なのである」とあらゆる敬意を彼に捧げてゐる

彼ヒトラーは一八八九年四月、オーストリーのイン河畔ブラウナウに税關吏の子として呱々の聲を上げた、そしてラムバッハ實科學校を經、ウインにて畫工助手となり大戰に出征し西部戰線にて負傷し野戰病院に收容されたが、この間、ドイツ革命の報を耳にし政治家を志した、ナチス（國家社會主義ドイツ勞働黨）には七人組の一人として入黨しヒトラー隊を率ゐ、國民革命を起しミユンヘンの暴動に敗れ捕へられて獄に投ぜられたが彼の有名な彼の著書「わが闘爭」は、この囹圄の生活中に在つて書き綴られたものである、二五年釋放され、黨を改造し、後大いに國會に進出し二八年の一二名より三二年には二二九名を得て第一黨となり内閣を倒し、三三年一月政權を獲得し翌年人民投票によりドイツ國總統に選ばれた

ドイツの 大權を掌握した後の彼ヒトラーはドイツ國民を懊惱のどん底からぐんぐん救ひ上げ、民國全體に對してゲルマン民族復興の大きな光明と希望を與へ、國民をして陰慘たる國家的懊惱から解放せしめ「ヒトラーの存在する限り明日のドイツは希望と生氣に滿てるドイツである」との歸依を國民全體に抱かしむるに至つた

ナチスの由來 ヒトラーをして斯くも偉大なる人物たらしめた背後の力は何か、それは彼がナチス、即ち國民社會主義ドイツ勞働黨の黨員であり、首領であつたことにある然らばナチズ黨の由來や如何！一九一八年三月、ミユンヘン市の一鍛前屋が二、三の知人と日々相會して時事問題を談じ、或は街頭に立つて演説を試み名付けて自由勞働委員會と稱し、後にドイツ勞働黨と改稱し、更に國民社會主義の文字を之に冠したのであるヒトラーは前記せる如く世界大戰中ドイツ軍に編入されて西部戰線に轉戰し、負傷してミユンヘン市に還つた一上等兵であつたが、一九一九年、同市の市民講座の聽講生なり後に拔擢されて共講師となつたが、ある日ドイツ勞働黨の演説を聽いて聊か感ずるところがあり、同年五月之に加入して大に黨勢の伸張に努力した、一九二一年共產黨員約八〇〇名がミユンヘン市に於て集會を催すときゝヒトラーまた決死隊四六名を黨員より募つて其集會を攪亂しその意圖を挫折せしめることに成功した、この成功に確信を得た彼は各地の同黨支部にも突擊隊をおくこととし之をして共產黨員の騷擾鎮壓に當らしめて一部人士の好感を受け、言論に依る宣傳工作と相俟つて漸次の黨勢を擴大强化したのである

ナチスの 議會進出は一九二八年には一二名の議員を議會に送つたが、一九三〇年九月の總選擧には一〇七の議席を獲得して一大躍進を示し一九三二年七月の總選擧には一千一百七十三萬票を得て一九六名を當選せしめ、同年十一月の選擧には二三〇名の議席を得、一九三三年一月ヒトラーは宰相の位に就き幾日を經ずして議會を解散し三月五日總選擧を行ひ二八八名の議員を議會に送り、其の友黨たる獨逸民族人民黨の議員五二名と合して議會に過半數を制するに至つた

玆に於て多年國家改造の宿望を抱いてゐたヒトラー政府は同月二十一日召集の議會に「國民及び國家匡救法案」を提出し九四對四四一の多數を以て之を通過せしめ參議院の承認並に大統領の審署を經て之を公布した、この法案は法律制定の全權を政府に賦與したもので全權賦與法とも稱され、ナチ政權の獨裁制確立のスタートをなすものである爾來共產黨をはじめとし、漸次獨逸社會民主黨其他の政黨の解散を命じナチス黨の外に政黨を結成したものは三年以上の懲役に處すとの法律を發布して玆に完全な獨裁政權を樹立した、このヒトラーの一黨獨裁政權は國民多數がその政黨の政見に贊意を表して多數の黨員を議會に送り、且つ議會に於て獨逸社會民主黨以外の各政黨が擧つて全權賦與法案に贊意を表したに基くものであつて、たとへその間に突擊隊や獨逸民族人民黨の鐵兜團の活躍顯著なものがあつたとしても明かに合法的なものであるばかりか、ナチスの政治行動こそはドイツ國民大多數の意思に基くものと謂ひ得やう

ナチス綱領 ナチ獨裁政權は何を政治目標として動いてゐるか、換言すればその政治指導原理は何かそれを最も簡的に知るにはナチス綱領に目をくれるにある、今ナチヌ綱領の主なるものを拾ひ上げてみやう

一、我等は民族自決權に基き總てのドイツ人の大ドイツ人への大合同を要求す
二、我等は他のすべての國民に對するドイツ國民の平等權を主張し、ヴエルサイユサンゼルマン兩媾和條約の廢棄を要求す
三、我等はドイツ國民を支へその過剩人口を收容すべき植民地を要求す
四、ドイツ人はドイツ人（ドイツの血統を有する）たるを要求す、從つてユダヤ人はドイツ國民たるを得ず
五、國民の權利義務は平等たるべし
六、我等は傭兵制度を廢止と國民軍の創設とを要求す
七、我等は大工場に對する利益の分配を要求す
八、我等は社會化された各企業の國有を要求す
九、我等は中産階級の創設維持を要求す

チ、ハ兩國會議 コンミユニケ

【コマルノ（チエコ）十日發國通】ハンガリー外相デ・カンヤ氏並にチエコスロヴアキア事務相テイソー博士以下ハンガリー、チエコ兩國政府代表はチエコ内ハンガリー少數民族問題解決のため九日夜コマルノに於て會商を開始、協議の結果チエコ代表は遂にハンガリーの要求を容れチエコ内のハンガリー少數民族地區をハンガリーに割讓するに決定、十日午前次のコンミユニケを發表した

チエコ政府はハンガリー、チエコ會談の成功に信頼を置く證として九日夜半より二十四時間以内にノブエメスト停車場（サトラルヤ）同じく三十六時間内にサハイ市（イポリサツグ）をそれ〴〵ハンガリー官憲に引渡すに同意した、これに對しハンガリー代表は右地區に於けるチエコの運輸交通は依然確保さるべき旨約した、會談は更に十日午後開始の豫定

關東神宮御造營 勤勞奉仕

大陸の聖域旅順鰲盤山下の關東神宮御造營に際し州内民擧つて眞心からの御造營勤勞奉仕を捧げる事になつたが此の勤勞奉仕に參加する人員は今迄の申込を合して三萬人餘に上り内大連市の參加人員二萬三千七百人、旅順市の參加人員六千七百廿六人で其の敬神崇祖の熱烈振りを遺憾なく現はして造營委員會を感激せしめてゐるが、これがトップとして先づ旅大日滿小學生が勤勞奉仕に參加する事により十日早朝より造營個所にて終日は勤勞奉仕した（寫眞は勤勞奉仕の旅大日滿小學生=旅順要塞司令部許可濟）

九月中大連港の到着及輸出貨物概況

大連埠頭事務所調査による九月中大連港到着及輸出貨物概況は左の通り

△到着 特産物は歐洲市況低落、天候順調、端境期の持越豊富等の軟材料に落潮を辿つたが、外商の船積手當買ひ、出廻不振港頭の在荷減少により騰貴しチエコ問題の好轉に船積手當旺盛であつた、特產物出廻は低調で新豆の月間出廻は七十五車により一抹の生彩を添へ本格的出廻の接近を思はせた月間到着貨物は四、九六八車前月の五、四〇八車に比し四四〇車八・一%減、噸數では前月の一五二、九九八キロトンに比し八、五九八キロトン減である、主要品種別數量左の如し（單位噸）

品種	數量
農産品	六四、七八〇
工業品	四五、八五〇
鑛産品	九、〇七七
林産品	一、六一七
其他	二三、〇七一
計	一四四、三九五

△輸出 特產物の船積手當活潑、埠頭在荷減、歐洲政局悪化、出廻接近等の好悪材料を織込み旁々特産の出廻不振ながら特産在庫五萬一千噸に過ぎぬのを眺めて積急がれ月間輸出は旺盛で日本、歐洲向共活況を呈し殊に歐洲向は一三四、三三四噸と昨年十一月の一二四、七六〇噸以來の記錄を作つたこれを仕向地別にみると前月比日本二三、一七〇噸、歐洲七一、五〇二噸の各增加、支那二七四噸、その他五九四噸の各減少である、九月中仕向地別輸出數量（單位噸）

	本年	前年
日本	一二三、九三一	九六、三九八
歐洲	一三四、三三四	一〇三、六四四
支那	[illegible]	二〇、三〇九
其他	一一、五五八	一三、一八一
合計	二九五、九八六	二三三、五三二

麗人野球團 米國より來朝

【横濱發國通】今米國で大人氣の麗人野球團ソフトベースボールの一行五十一名が元クリーヴラウンド名三壘手フイードラー監督とマネーヂヤーで元チヤツプリ秘書高野虎一氏に引率され十日午後七時横濱入港の郵船秩父丸で來朝した、選手一行のメンバーは加州中央日本人會々長藤岡紫朗氏令孃正子さん（十八歳）、押本かつゑさん（廿三歳）等二人の二世娘も混り女店員、オフイスガールそのほかコロンビア映畫のスター連でカリフオルニア州女子軟式野球選手中の粒選り揃ひ、今度は各自が日頃のお小遣を持寄つて貯へた一萬五千弗が來朝費だとある、フイードラー監督は語る

女野球は全米に七萬のチームと百五十萬の選手がをりまさに黄金時代を出してゐる、われわれは純アマチユアチームで日米親善とソフトボール紹介のためやつて來たものですソフトボールのルールは投手はボールを下手投し、走者はボールがベースにつかないうちに走ることが出來ないほかは普通の野球と全く同じです

なほ同船でオツト獨大使のベルマ夫人及び令孃、ドイツ大使館附參事官エフ・ボルツエ博士、フランス國會議員で前北京駐在陸軍武官ブリハンペネーユ將軍等も來朝した

日本機械學會 奉天で講演會

社團法人日本機械學會では鐵道總局後援の下に來る十四日午後一時より滿洲醫大講堂において第十回滿洲地方講演會を開催するが、講演は東京工業大學松本容吉君の特別講演「空所發生理論」ほか在滿少壯機械學徒十三名よりそれぞれ貴重な研究發表が行はれる

日支航空郵便の交換開始

【東京國通】日支空の特急は去る五日から開設された日本航空輸送會社の東京—北京間福岡—南京間の定期航空便によつて實現したが、遞信當局では同航空便を利用し十一日から正式に日支間に航空郵便の交換を開始することになつた、これによつて從來早くも五日間乃至一週間を要した日支間の郵便物もその日のうちに配達出來る即日郵便連絡が實現する譯である

排球全日本 選手權大會細目

【東京國通】本年度排球全日本選手權大會準備委員會は九日第一回打合會を開催、全日本選手權ならびに國民精神作興體育大會に對する細目を決定したが、全日本選手權大會については新たにシード制を用ひて萬全を期し、また國民大會には日滿親善對抗戰として日體女子部と全日本選手權滿洲代表滿鐵女子部との對戰あり、多彩な内容を織り交ぜて有意義なものとしたあたりは注目される

大學高專籠球 十六日敷島で

體育聯盟籠球部主催第一回全滿大學高專籠球大會は十六日午前八時半より敷島高女に於て開催するが十一日總務廳で役員會を開き左記組合せを決定した

第一回戰
▲新京醫大對哈爾濱醫大
▲吉林高師對鑛工技術員養成所
▲郵政職員養成所對法學校
▲不戰一勝、奉天農大

なほ當日は修學旅行に來京中の大連商業講習所對第二國民高等學校の番外試合もある筈

協和會分會對抗 リレー十五日擧行

雨のため延期された第五回協和會分會對抗リレー大會は來る十五日午後一時より西公園競技場に於て擧行するに決定したが、若し雨天なれば今年は中止する事となつた

明暗

出生

△東四條通八番地飯村謙三郎 勝代（九月十一日）
△北安胡同三〇一ノ二將基面 潔長女純子（九月四日）
△西七馬路第一朝日ビル西村 盛光長女眞方（九月四日）
△金輝路第三代用官舍二六三號海老原豐次女靖子（九月二十七日）
△大經路五三號八船清泰次女 由美子（九月一日）
△吉林胡同二〇二ノ一六高田 宣三長女花枝（八月十六日）
△東安街二〇二ノ二櫛永松夫 次女順子（八月三十一日）
△東三馬路市營住宅一一〇號 西岡武夫、敬子（九月六日）
△興運路興運莊七ノ二田中愛 三四女滿子（九月十六日）
△二河子二道街六柳川吉美次 女和美（九月二日）
△安達街二一五兵頭清男長女 世子江（九月二十一日）
△至善路三〇一ノ一九號爪生 新治長男宪明（八月廿一日）

※航空機常識講座※

陸の時代は過ぎて 大空の世の中だ

航空機の充實が制覇

平井出交通部次長のお話（一）

世は正に航空時代である。戰爭に於ける空軍の威力は云はずもがな一般生活戰線に於ても如何に商業航空が威力ある武器であるかは世界各國が競つて優秀なる飛行機を建造し使用せる現狀に徴しても明らかである。我々の日常生活に航空知識が絶對不可缺のものとなつたことを認識せねばならぬ。その國家の消長は一にかゝつて航空機の充實如何にあるといつても過言ではなからう。滿洲國交通部次長平井出貞三氏は一般に航空思想を普及するため「空の時代」と題して左の如き貴重な講演をした【寫眞は平井出貞三氏】

商業も戰爭も

航空機が發明されまして、空を飛ぶといふ人類永年の宿望が達せられましてから、未だ僅か卅有餘年に過ぎないのでありますが、この間に於ける航空機の進歩發達には實に驚くべきものがあるのであります。殊に歐洲大戰を契機としまして、航空機は完全に實用の域に入り、平和的交通手段としまして又戰鬪目的遂行手段としまして、著しく其の重要性を加へたのであります。殊に最近滿洲事變を經て今次の支那事變に及びまして、軍事上特に航空機が重要なことは皆さんの均しく明確に認識された所であらうと思ひます。我が航空隊の活躍が如何に敵戰鬪力の破壞に役立つてゐるかは實に計量すべからざるものがあるのであります。

そこで最近世界の諸列强は航空機の將來性に著眼し、其の勢力擴大に對する熟意と狂奔振りは、誠に恐るべきものがありまして、各國競うて尨大なる擴充計畫を樹てまして、其の實現に渾身の努力を續けてゐる有樣であります。從來「海を制するものは世界を制す」と稱された時代に代りまして、今日は「空を制するものは世界を制す」と云ふ空の時代となつたものであります。

□人類の歴史□

は色々の見方があるでありませうが交通路の方面より眺めまして之を陸、海、空の三時代に分けることが出來ると思ひます。陸の時代と申しますのは大古より十八世紀、フルトンによる蒸氣船の發明のありました産業革命迄、海の時代と申しますのは産業革命以降今世紀の世界大戰迄でありまして、空の時代と申しますのは大戰以降、今日の時代を指すのであります。而して世界に覇を稱へた國々はすべて、このそれぐの時代に於て交通路の支配者であつたのであります陸の時代に於きましては陸路の支配者が、世界の支配者でありましたし、海の時代に於きましては、海路の支配者が世界の支配者であつたのでありますし、今日では空の支配者が即ち世界の支配者となる時代であります。つい最近まで、海を支配して、以て世界に覇を稱へてゐた英國の覇權は遠く去らうとしてゐるのであります。昔ローマがさうでした、ローマ人は流石に賢明でありまして世界征服の第一條件は道路の支配であり整備であることに氣付きまして、ローマを中心として放射狀に四方に大幹線道路を建設し、以て世界に覇を稱へたのであります。道は總べてローマに通ずると云ふ言葉はこゝから生れたのであります。

□海の時代に□

なりまして世界に覇を稱へたのは英國です。英國が世界陸地の四分の一を領有し、世界の海洋を我物顔に濶歩し、所謂日の沒せざる大帝國を建設したことは十九世紀の偉觀であつたのであります。今も尚昔の壯觀を或る程度保持してゐますとは言へ、既に英國の極盛時の去りつゝある事實を何うしても否定することは出來ないのであります。英國朝野の人士はこの頽勢を何んとかして喰ひ止めんとして必死の努力を傾倒してゐるのであります。併し英國が斯く下り坂になつて來たことについては、こゝに一つ必然的に、寧ろ科學的に立證すべき著大な理由が存在してゐるのであります。

それ何んであるかと申しますと、即ち近代科學が齎した航空機の發達なのであります。然らば航空機が發達すると何故に英國は沒落せねばならぬか。一寸考へただけでは「雨降りと箱屋」の童話みたいに牽強附會の言葉のやうに思はれますが、事實は決してさうではないのであります。英帝國が今日の大をなした唯一の最大の原因は、國內に豐富に産出する石炭をバックとする海軍の力に據つたのであります。即ち英國は歐洲大陸から離れた島國でありますのでこゝに強大な海軍を擁し、ヨーロッパの騷亂から回避することが出來まして「光榮ある孤立」と「二國標準海軍」とは合言葉として歐洲大戰のつい前日迄英人によつて誇稱されて來たのであります。ナポレオンの歐洲蹂躙からさへ英國が容易に免れ得たのは全く海軍の力であり、石炭の力であり、地の利が幸したに過ぎなかつたのであります。若しも英國が大陸の一部でありましたら彼國は今日よく行つてフランス或はベルギー、オランダ程度の存在以上を出でなかつたらうと想像されるのであります。

疊

中古疊の簡單消毒法

□中古疊の消毒を行ふには、五〇倍の石炭酸水、又は五〇倍の「クレゾール」水を作り、これに雜巾をよく浸して數回疊をふき、乾かせば十分ですまた疊の面に鋸屑を一面にまき「フォルマリン」一、水三四の割合に調合したフォルマリン水を鋸屑に十分しませ、戸障子その他の隙間を、七時間以上密閉する方法もありますが、前の方法がむろん簡單です。

□貸家へ移轉の際は卅三倍（三%）の石炭酸水、またはクレゾールの噴霧消毒を行ひ、便壺には石炭酸水を容器の卅分の一、または石灰乳（石灰を十倍に溶かしたもの）を、容量の五分の一入れてかき廻すと宜しい。

眼をよくする 眼の運動

皆樣はラヂオ體操やその他の運動で體全體の健康は非常に理想的にやつてゐますが眼そのものゝ運動は一向にやつてゐないやうです。眼は手足と同じやうに最も運動の激しいものですが、しかしとかく日常の生活のための眼の運動は不規則でありますから、非常にへんばであり、從つて不健康に陥りやすくなつてゐます。

◇…職業によつて眼の動きが違ふのも、その偏して眼を用ひられた結果からであります。眼の疲勞もつまりかうした不規則な使用からかもされるのが多いやうです。眼の規則正しい運動は、眼の健康を増すには必要なもので、朝夕四肢の體操と同じやうに數分間續けます

上下左右、右廻轉、左廻轉、まぶたの上から人差指と高指と二本で上部押し、下部押し、左右押しを各數回づゝ繰返して一回とし、これを二三回續けて行きます。

腹膜炎が最近非常に多くなつて來ました

デモー手當がよければ九割までは癒ります

命取りの腹膜炎が最近非常に多くなりました。腹膜炎はあらゆる病氣の中で難症の一つに數へられてゐます。この病は急性と慢性に二大別出來外科技術の進歩と共に著しく治療率を増して早期に適當の治療を施せば九十%以上つまり百人に九十人以上は治る事を事實が證明してゐます。こゝに皆樣の注意を喚起していたゞきたい理由があるのですいはゆる手遲れさへならなければ腹膜炎は決して命取りではないのです。

□　□

急性腹膜炎の原因は化膿性の葡萄狀菌、連鎖菌、大腸菌肺炎菌等が腹壁に入つて急に炎症を起すことによります。これらの菌がどうして腹膜に入るかと申せば最も大きな機會は虫樣突起——即ち盲腸炎で早期に切除されなかつた虫樣突起が破壞して病菌を腹腔に播き散らすことによるのです。其次は産褥熱、喇叭管炎卵巢膿腫、內膜炎その他分娩や月經の異狀等がしばしば腹膜炎の原因となります。このために腹膜炎は何時でも男子より婦人の方が多いといふ事實が統計に出てゐます。

□　□

その他胃潰瘍、赤痢、チブス等の傳染病、腸管閉塞病等總じて胃や腸の重い病氣から腹膜炎に移つて不幸な結果を招致するものがあります。このやうに急性の腹膜炎は獨立して腹膜に病氣が起るのではなく、他に重い病氣があつてそれが惡化した結果第二次的に起るものであることを注意していたゞきたいと思ひます腹膜炎が死亡率が高いのもかうした所に理由するのです。

□　□

では腹膜炎はどんな症狀を呈するかと申せば、先づ腹痛から始まります。その痛みは原因が盲腸炎なら右の下腹部婦人病なら臍部、胃病なら上部といふやうに原因である病氣に近い部分から始まり後には廣く全腹部が痛む、初めは發作的に痛むが後には連續的になりそれが非常に劇烈ですいきなり全腹部に劇痛を生ずるものは極めて惡性のものです。疼痛が減じて來るのは末期が近づいたゝめに全身に中毒作用を起したゝめです。次に腹を壓すれば痛く原發病のある附近は一層痛む、また腹が張つて板のやうに緊張するちよつと觸れるとその樣子が一層はつきり分る。熱は三十八度內外に昇り、吐氣のためつひには膽汁まで吐き口が非常にかわき便も詰るのです。

□　□

療法は安靜を第一としいち早く醫師を迎へて指示に從ふことです。手術を勸められた時躊躇してゐると半日、一晩の時間で取かへしのつかぬことになることが少からずあります。家庭における注意としては安靜殊に腹の安靜が第一で、一定期間は必ず絶食せしめねばなりません。氷片や炭酸水のやうなものでも與へてはいけません。渇して苦しむ時は氷片を含ませてそれが口中でとけたら必ず吐き出させるやうにし、醫師に求めて阿片や食鹽水の注射等で對症的に處置して貰ふ外はありません溫器法を患者が喜ぶやうなら施してもよいでせう。

□　□

慢性腹膜炎の九分九厘までは結核性のものです。肺淋巴腺等の結核が移行して生ずるもので小兒期、少年期が最も多く、次に青年男女のかゝるのも少くない。慢性腹膜炎の療法は一般に肺結核と同じで轉地、榮養、レントゲン等の諸療法を行ひ滲出物を除去するために外科手術が必要です

健康相談

鼻がつまつて困る

（問）十九才の青年、昨年から鼻孔は左右交代して閉塞を來します睡眠のときは不知不識口をあけてゐる樣です呼吸はとても困難ですが腦力が衰退して精神も平常と異なり仕事にも怠氣を生じます、何か良い家庭療法を御敎へ下さいませんか（一讀者）

（答）御質問に依りますと、貴下の御病氣は慢性削痩性鼻炎と言ふ病氣になつて居るのではないかと考へられます、本症になりますと鼻腔の粘膜及び甲介骨質が次第に痩せし爲に鼻腔が異常に擴大します、從つて鼻腔の空氣は流通が良くなりその爲分泌物が乾燥し皮を形成するに至ります、之が鼻腔內に塞ると鼻閉を來します、又頭痛頭重がありまして殊に曇天雨天の際は特に酷くなります尚次第に病症が進んで臭鼻症になりますと鼻分泌物が一種異樣の臭氣を帶び從つて鬱憂症に罹ります。貴下の場合には何の程度迄進んで居るか一度專門醫の診斷を受ける必要があります本病の治療法は色々ありますが中々治り難いものです、是非醫師の診斷を受ける樣御奬めします（回答者新京特別市立醫院耳鼻科長醫學博士岩田龍生）

奥樣ノート

□鍋釜のコゲつきを落すには

お鍋や釜の焦つきを完全に落すには、水に木灰か洗濯ソーダを強めに溶かし、弱火で暫く煮、熱いうちにヘラで焦つきを撥り落しその後を水洗ひしてから、お米の磨汁を入れて煮立てますと、元通りきれいになります。

□かもじの洗ひ方

かもじは自宅で洗ふよりもかもじ屋さんに出した方が無難ですが、もし自宅で洗ふとすれば、次の御注意が要ります始めに完全にといておき、熱湯に曹達を一つまみ入れ、その中にかもじを入れて、輕く振り、ゆすぐ時にも輕く振り動かして何度も水をかへます。揉みますと、もつれて解かすのに非常に時間がかゝり毛を減らしてしまひます。

□ヌカの見分け方

新らしい糠の見分け方は簡單なやうでなかなか難しいものです。具體的にいへば第一黄色で艶があり、第二形狀が粗大で、第三目方のかるいものが新しい上等品です。

連載漫畫 傘屋のやんちゃん　西ひさし

コウヤルノサ
イマハヤツテルスポーツダイ
ヤツ
ヒヤ

けふの番組

ラヂオ

【M・T・C・Y 新京放送局】十二日水曜日

朝

七、〇〇ラヂオ體操、入港船のお知らせ（大連）
七、二〇ニュース
七、二五初等滿洲語講座（大連）（錄音）秩父固太郎
七、五〇朝の音樂（大連）
八、二〇氣象通報
八、五〇建國體操
九、〇五經濟市況（東京）
九、三〇經濟市況（東京）
一〇、〇〇家庭講座（奉天）
健全生活講座（四）
代用食について　醫學博士　安部淺吉
一〇、二五料理獻立（奉天）
一〇、三五家庭メモ（奉天）
一〇、四〇經濟市況（大連、新京）

晝

一一、三五經濟市況（大連）
一一、四〇經濟市況（東京）
一一、五九時報（東京）
〇、〇一晝の演藝（大連）
歌謠曲　葉山まゆみ　淸水君子　中村憲一
伴奏　山下放送樂團
編曲指揮　山下久
一、踊る黒潮
二、南京みやげ
三、噫＝南鄉大尉
四、鬪の追分
五、キャンプの唄　三門順子　新垣みどり
引續き講談社提供キングレコード
新民謠
一、秋草千草
二、牡丹燈籠
〇、三〇ニュース（東京、新京）
一、〇〇經濟市況（大連、新京）
三、〇〇經濟市況（大連、新京）
三、五〇經濟市況（大連、新京）
四、〇〇ニュース（東京）
氣象通報、ニュース（新京）
四、四〇經濟市況（大連、新京）
五、二〇ニュース（鮮語）
五、三五演藝（奉天）
六、〇〇子供の時間（東京）
世界偉人傳（十）
東京放送童話研究會
コロンブス（一）

夜

六、二〇コドモの新聞（大連）
六、二五趣味講演（安東）
七、〇〇ニュース（東京）
ニュース、告知事項、番組豫告（新京）
七、三〇國民歌謠（東京）
七、四〇講演（東京）
エミグラントの夕（哈爾濱）
八、〇〇第一部
一、帝政ロシア國歌
二、講演　協和會哈爾濱支部　加藤通一
三、ロシア民謠（男聲三重唱）
指揮　哈爾濱交響管絃樂團　シュイワコフスキー
（イ）夜明けの事でした
（ロ）苺の藪
（ハ）ヴォルガの舟唄
（ニ）昔の舞踏曲
第一テノール　メリニコフ
第二テノール　スームネヴィッチ
バス　ネムチノフ
伴奏　ラヅヂガエフ指揮のバラライカ合奏團
八、三〇ラヂオ時局讀本（東京）
八、四〇第二部
一、管絃樂
指揮　哈爾濱交響管絃樂團　シュワイコフスキー
ラフマニノフ作曲
ムソルグスキー作曲
ムソルグスキー作曲
（イ）チヨーヂヤの唄
（ロ）皇帝行進曲
（ハ）歌劇「ボリスゴドノフ」より
二、デミトリーとマリナ　ロシア少年少女の言葉
三、室內樂
五重奏曲　へ長調　作品五一番　アレンスキー作曲
第一ヴァイオリン　プロヒン
第二ヴァイオリン　ペリアコフ
ヴィオラ　シドロヴ
チエロ　ボコデイン
ピアノ　ニーナ・フオーキナ
九、三九時報、ニュース、ニュース再放送（東京）
氣象通報　ニュース、告知事項、番組豫告（新京）
一〇、三〇ニュース再放送
一〇、四〇北滿の時間（哈爾濱）
アナウンサー小澤（晝）荒井　田中（夜）

學藝

シナリオ　曉の建設（三）

公島德衛

13
牧場の隆青年の家、木造の物置から俵を運び出してゐる兵士達、石塀の向ふ側で馬の嘶き、喧騒、銃劍のキラメキ。下男達の口惜しさうに見送る中に黜々と腕を組んで立つ隆。兵士の一人馬を引いて行からうとする遮り止めんとする陳老爺、撲り倒される、馳け寄つて來る隆の妹の簡、キッと兵士の方を睨む、隆憎々し氣に「白晝の大泥棒奴、公然の匪賊だ」（O、L）

14
夜に成つてゐる。
軍閥地方部隊屯兵所、士官二名、兵十名、車座で酒宴をしてゐる。眞中の鍋から湯氣が上つてゐる。雜談と笑聲が濛々たる煙りの中に愉快氣だ。馬の蹄の音が聞えて來る。一同耳を立てる蹄の音が外で止つて兵士が轉り込んで來る。騷ぎ。
「隊長、將軍廟附近の大刀會匪が出動してると云ふ報告が有りました。目的地は〇〇〇部落らしいです」備考（滿洲西北西地方の部落名を附せられたし）
士「アハ……、今頃〇〇〇に行つたつて何が殘つてゐるんだ、もる奴等からは血も出んだらう」と士官は黴發して來た品々を見廻す。
兵「ですが、〇〇〇に何も無ければ奴等は〇〇（部落名）を襲ふに定つてゐますすればこゝは道筋ですから——」
士官一寸あわて氣味で、
士「ん、〇〇に行かれちや此處は危險だ。早速避難だ避難だ、いや本隊に引上だ」
立上る兵士達の中で士官はあわたゞしく劍をつり乍ら「全く奴等の襲撃と來た日にや、はやてより早いんだからな」

15
蒙々たる砂煙りを上げて馳ける馬匪の一團、野越え山越え。月光に黑き一團赤一團。

16
牧場の隆青年の家、土間に續いた作事部屋の樣な處に村の青年達十數名集つてゐる、若い農婦、子を負うた女房、飢にやつれた中年の農夫等、困憊と絶望の中にあつてもまだ目に見えぬ希望に似た光が眼の中にひらめいてゐる。その希望とは「隆」青年の吐く一言一句の中にあつた。
隆「こんな慘めな生活、こんな明日の無い命、その中にいつまで俺達は我慢してゐられるんだ、この前の收穫の時俺達は奴等に根こそぎ奪はれた」農夫達の聲「さうだ根こそぎ」（農夫達の聲に關りなく青年の聲は續く）同「娘も」同「かゝあもだ」
「今度もだ、俺達はこの半年、寒い冬に備へて食ふものも食はずに働いた。俺達にや奴等にやる何一つ餘計なものは持つちやゐないんだ。着物（と毛皮の上衣をはぐ樣に引つぱる）與安嶺しから俺達を守る爲めなのだ。草靴、（片足を高く蹴上げる）目も鼻も塗りつぶす砂地獄の中から俺達が逃げる爲めのだ。そして食糧だ。俺達は餘計には持つてなかつた。一家八人がいや十人の處も有るだらう。それが冬の三ヶ月、土の中でやつと生命をつないで行くだけの、その（淚を拂ひ）大切な芋の一俵、人參の一本迄、奴等は今は持つて行つちまやがつた。」
青年達、農夫、農婦の呼び聲時折起る。畫面効果の上よりはカットバックにて虛ろな目をしてモグ〜と何かを貪り食ふ農夫のアップに青年の聲をWらせ、子に乳をやりつゝぢつと話を聞く農婦に同じくWらせ、最後に青年のふ（F、S）にて台詞を終らせ、最前の農夫にもつてゆき、虛ろな目に一條の光を帶びさせて、〃畜生、軍閥の奴等〃と憤激の台詞にて〃ワッ〃と群集にカットする。もともこれはコンテに於ける監督のテクニックの領分にてシナリオ執筆者としては越權であらうからこのまゝ書き進める事にします。

17
暗夜の中を眞黑に成つて進む匪賊共。

18
家の中、隆青年、皆の前に地圖を振つて呼んでゐる。段々に騷ぎ鎭まる。
「俺達は喰へない、この冬の間をどうして俺達は生きて行くんだ（駄目だ、駄目だ、の聲）いや駄目ぢや無いんだ、たつた一つ途が有る（何だ、どうするんだ、の聲）ロシアだ。ソビエットだ。俺達が皆んな揃つてロシアに仲間に這入れば、米も、服も、みんなロシアで異れるんだ（本當か、誰が言つた、の聲）士官が言つたんだ、間違ひは無いんだ。ホラ見ろ、ちやんと印刷迄してそのやり方が書いて有るんだ。（數葉の傳單をヒラ〜と振つて）こゝでも、こゝでも（地圖の庫倫地方、及中國ソビエット地方を指しつゝ）もうどん〜仲間に這入つて皆んなやつてるんだ、機械も、馬も（馬もか、の聲）皆異れてその上働いただけ皆んな全部俺達のものに成るんだと士官が云つてた。（騷ぎ高まる）俺達も、こゝで、やらう、ロシアは今世界中にどん〜仲間を殖やしてゐんだ、困つてる俺達にさうしろと奬めて歩いてる者だけでも何萬と居るんだ、ロシアの勢力は世界中に匪賊の足よりも早く延びてゐるだ。」
齒の缺けた、深い苦勞を皺にたゝんだ老農夫、虛ろにつぶやく。
「匪賊の足より早く」

19
匪團の先頭村に侵入する

娼婦像

菫川千童

君は、美しき、
けだかく、聖き、娼婦なり。」

君の秀れたる、
黑色の髮、艷々しき頸、
細やかき肩、ふくよかな乳頸と、
豐かなる臂。理想の靈體は、
嚴かなる瀑布を通して輝きたり。」

思のままに、惡靈體の、
官能はいらだちて耐へ難く、
熱情の極みに、女をば抱きたり。」

おゝ、
貧き、火焔燃えさかり、
君の神より授かりし、
女の美は如何にせしぞや。」

今。憐れにもなさけなき、
變りはてしおのれを見れば！

短かき腕と手首との結合、
兩の肩の肉落ちたる鎖、
しかも乳房は、何事ぞや獸の如く、」
臀肉もみな垂れて薄し、
……腿は、
肉も無き空しき腿は、女の腿は、
色あせて腸詰の薄鼠の如し！

註。詩人ヴイヨンの猛惡像「美しき胄造師の女」より

ゆとりのある小說

—張赫宙「路上」（『改造』十月號）—

此處には東京に住んでゐる半島人のことが書いてある。いろいろと生活に困窮してゐる同胞のために種々と力を貸してやるといふしつかりした人間である。女の知り合ひがあつて求婚されてゐる。しかし女の持つてゐる思想を好めず、その方は拒絕してもう一人の貧乏な娘と一緒になる決意をする。
樂な氣持で書き流してあるので、讀む方でも氣樂に讀める。會話なぞ仲々しやれたことをいふ部分があつて面白い。このやうなゆとりといつたもののある小說も良いものである。この作家が圓熟して來たことを示すものであらう。題材の面白さが作家の腕によつて生きてゐると言へるのである。（御垣衛士）

粥渣（九）

歐陽山作　川內堯譯

洗ひざらひ？—あんた私に二圓貸してくれますか？もう私には元手がありません、何にしろうちの女房が御覽の通り駄目でしてねえ！」
彼はもう泣き出しさうにして言ふのだつた、そして一方には自分の拳で自分の額を打たうとした、彼のじよげた顏は落ちくぼんでゐて、見られたざまでなかつた、それを見れば誰も同情せずには居れなかつたであらう。
「若し女房があなたのその言葉が判つてゐたら、あいつはあんなにやかましく私と言ひ爭ひはしないでせうよ、そして鐚一文だつてゆるがせにはしないでせうよ、あいつはばかだから、賭博をするとは思はんのです…だが、もう外の話をしませう。」
私達は時にこのやうなことを話した。
「誰かがあなたに對して好意を持つてゐないことが判つてもですね、そんなことは忘れてしまふですよ、その方がいいですよ」
彼の身體で物を貯藏出來るところには、すべて世故の敎訓が滿ちてゐた、その中には無知なのもあつた、不合理なのもあつた、そして非常に可笑しかつた。しかし祝五その人にあつては、斯うした寶物を人に向つて見せびらかす時だけがわづかに幸福であつたのである。
秋の透明な雲は純藍色で勇敢で純潔な海面に映つてゐた一つの大きな人を眩惑さすやうな光が私たちをとりまいてゐた—それから彼は又私に他の冗長な瑣碎な事を話した。大半はその女房に關するものだつた、彼がいかなる時にいかなる女房を貰つたか、それから又その後で別のどんなのを貰つたかといふことである彼の顏には稍々可愛いい血色が浮び上つた、黃蠟のやうな顏の皮膚が熱い火で燒かれてゐた、そのため乾燥して捲れて來さうだつた。
「私は女房を三人貰ひましたよ、まあ考へて御覽なさい、これだつたら多少世間の事も判るわけでせう……第一のは阿嬌と言ひましてね、よその主人に跟いて北平へ行つてしまひました、私にはあいつがどうして主人と一緒に行つたかが判つてゐました、しかし私達は辨償なんて事は問題にしませんでした、そのまゝに濟ましてしまつたのです、そして私はあいつを待ちもしませんでした……二番目のは巧弟といひましてね、身許のはつきりせぬ寧波の女でした、それには一人娘が生れましただがその女は娘以上にがやがや騷ぐ奴でして、私はいつそ二人一緒に新加坡に賣つてしまひました。…三番目のは一番妙なんですが金を出して買つたんです、朝から晩まで賭博をやりましてね、私の錢をすつかり負けてしまつたのですよ、一度私はそいつをひどくなぐつてやつたことがありました、そしたら女は自分で首をくゝつて死んぢまつたんですよ。今御覽になつてるあいつは四番目の女房です、しかし私に面倒をかけるばかりで何にも出來はしません。」
それに又彼は附け加へた。
「要するにあいつらはあんたたちの錢を費はうと思へばきつと使つて損をしたと思はせるんですよ、方法は實に多いですからね！」
私は彼の見方に同意出來なかつた、口を開いて彼を眺めた、何か反駁出來る點を探さうとした。彼は物に對しては甚だよく知つてゐた、私がまだ結婚してゐないことを知つてゐた、それに甚だ貧乏だといふこともである、そして彼は何も私の意見を信じはしなかつた。

三木朱城氏歡迎句會

（九月二十二日於吉林神社々務所）

窓ありて萩の一枝を景としぬ　朱城
萩少し亂れしと思ふ朝詣で　同
水澄めり廬となり砂利を採る人に　南崖
萩咲いて十字架寂と白露墓地　睦穗
柩船銅鑼に流るゝ萩の崖　孝司
流人の刻印荒れて秋の水　砂人
木洩陽は影を作りて水澄めり　不亦
澄む水に鱈がかすかにゆるゝのみ　伯陽
公館にかきめぐらせる萩の花　富海
土手の上に現はれし牛秋の水　杯村
萩の徑よぎりて廟の厨あり　星湖
萩の花　の空に蝶飛べり　秀峯
夕風に赴くまゝの萩の花　野州
糸萩のもつれ合ひつゝ枯れにけり　虛來
水澄める外輪船の露人舟子　一穎
萩の花とほしけれども芝生あり　村路

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△大陸移民（十月號）自由移民の活躍を中心として特輯されてゐる、趣きある寫眞が多い（新京豊樂路二二〇、大陸移民社、二十錢）
△實業之世界（十月號）長期戰突破の頁として諸家の原稿が集められてある（東京市芝區芝公園五號地、實業之世界社、四十錢）
△紀元二千六百年（十月號）川端龍子「北支雜感」その他（東京市麴町區元千代田町、紀元二千六百年奉祝會十錢）
△新大陸（十月號）本岡玉樹「滿洲の農業と風力の利用に就て」その他農業關係の記事（新京梅ヶ枝町四ノ二、新大陸社、四十錢）
△業務資料（九月號）金澤覺太郎「廣告放送に於ける倫理性」艾興葆「日滿華一元通信方案」その他（滿洲電信電話株式會社、三十錢）
△農業の滿洲（九月號）近藤康男「滿洲移民と內地の農業」その他農業記事多數（大連市羽衣町一、滿洲農業團體中央會、三十五錢）

日日狂歌

无志幾

打出し
負けたとて派手な相撲は關取ぢや數萬の客を木戸へ押出す。

秋　葉
來い〜と招く尾花に女郎花何を躊躇ふ藤袴です。

國都醫院案内

本欄一手取扱　滿洲國通信社

三井耳鼻科
門專科喉咽鼻耳
新京電々會社嘱　醫學博士　三井忠
電②四八八五番

興安病院
內科、小兒科　外科、性病科　X線科、物療科　產科、婦人科
院長醫學博士　吉田秀雄
興安大路興亞街角　電話代表②五九一一

小兒科
淺井醫院
入院隨意
新京崇智路六一六　興安通郵便局ノ北一丁
電2・一六〇五番

大森医院
一般外科　內臟外科　痔疾性病
新京永樂町一丁目
電3・四七三四番

深町医院
皮膚泌尿器科・性病科　內科小兒科・外科　耳鼻咽喉科・產科婦人科　レントゲン科・物療科
院長醫學博士　深町穗積
八島通　電(3)五三六六　二一四六八　七〇一二　〇六三　五三二番

豊楽堂医院
門專　科病科　病門　花柳　肛
豊樂路公園市場入口
電2・三二九七番

中市医院
產婦人科　花柳病科　內科　（產室・病室・完備）
滿鐵病院東門前
電3・三九〇二番
（日本赤十字社救療所）

康德医院
產婦人科　婦人內科　花柳病科
吉野町四丁目廿一
女醫　柴田すぎ
病室・產室完備　入院・往診隨意
電3・五三九七番

杏林堂醫院
內科・小兒科專門
往診隨時
院長　中島信之　鍜允子
吉野町一ノ二三
電話3・二五二〇番

中野医院
小兒科專門　レントゲン科
入院隨意
新京神社南角
電3・五二四三

沖津医院
產婦人科　外科性病
醫學博士　沖津亘
新京室町二ノ一三
電話(3)五六八九番

浜田医院
內科、外科　花柳病科　皮膚科
新京三笠町一ノ二六（大和ホテル横）
電話三一二八七三番

吉野医院
內科・外科・眼科　皮膚・性病科
興安大路ガス會社南（興平街バス停留所前）
電話2・一七〇一番

山崎歯科
備設ントゲンレ
前園公西通央中
電3・五八〇三番

田島医院
產科　婦人科
女醫　田島靜子
新京興安大路四九
電2・二六〇七番

順天医院
內科　外一般　入院室完備
院長醫學博士　小橋茂雄
日本橋通中谷時計店向入ル
電3・三八九〇（受付）　3・三六七七（病室）

林歯科醫院
林久仁惠
崇智胡同二〇

長春醫院
小兒科
院長　德丸スガ
入院隨意・往診應需
新京神社ノスグ前ムニヨイ
電3・六二四一番

早川醫院
齒科
外線設備　レントゲン
錦町二丁目七
電話3・三二九六番

知識眼科
眼科專門【入院隨意】
醫學士　知識吉彥
新京大和通り
電3・六六四六番

同仁医院
科尿泌・科病性　科膚皮
醫學博士　三貞橋市
富士町二丁目電3二六〇六番

畑医院
內科　性病科　產婦人科
主　畑基
入院隨時
新京新發屯豊樂路モンテカルロ南隣
電②・一三二〇番

縁医院
內科　小兒科
（入院ノ設備アリマス）
醫學士　住吉勝也
電話②五一〇一番　②五一〇二番
長春大街三〇二號

肥後医院
產婦人科　花柳病科　女醫　小野浦子
內科　小外科　小兒科
院長　肥後弘子
メイヤ街老松町朝日通
電3・五七〇九番　3・二三二九番
入院往診隨意　醫院產婆　松元千代

長岡医院
皮膚科　性病科　外科專門
光耀路二〇四　憲兵隊東隣
電話二・二六八

外科性病
上山醫院
院長　醫學士　上山淵六
入院隨時
朝日通二十一番地
電3・五七九五番

堯光病院
院長　醫學博士　饒村佑一
產、婦人科　內、小兒科　皮、性病科　×　各科專門
本院　新京堯光路
電2・二一〇六番　2・二一五七番

折島医院
內科、小兒科
新京特別市百瀬街五一七（民生部裏）
電話二一三二〇八番

佐野歯科醫院
齒科
佐野專一
日本橋通り新京ビル（日滿百貨店二階）
電話三一三七三二番

太田医院
小兒科專門
入院隨意
新京神社南横
電3・三八三九

鈴木病院
新築落成
產科　婦人科
病室完備
醫學博士　鈴木紀
新京清和街七〇二（白樺森南三丁）
電2・一八八七番

植医院
新築落成
小兒科・內科　花柳病科
病室完備
興安大路二二五
電2・一五八〇番　2・一九九八番

三谷医院
呼吸器科　胃腸病科　レントゲン科
入院隨意
新京崇智路一〇八
電2・四八六九番

松本医院
內科・外科　小兒科　肛門　男女性病科
日本橋通り
電3・三七五六番

養生堂医院
內科・小兒科・產科　婦人科・物療科
院長　河野五百里
（記念公會堂前）
電3・三一七一番

眼科
中山醫院
新京錦町三丁目七（早川歯科醫院）
院長　中山[illegible]
電話[illegible]

淋病　胃腸病　肛門病
婦人病　蓄膿症　皮膚病
東京樂生堂HS線新京療院
新京祝町二ノ四（西本願寺西隣入）

新疊及疊表替の御用は
電話②五一七八番
藤尾疊店へ
大經路二六號

技術優秀
タケヤ靴店
三笠町二ノ一一　電3五二三六

淺井小児科
新京崇智路六一六
電話②一六〇五番

新京で正確な信用出來る
技術自慢の
龜岡疊店
古い店
電話③五三四六番

森永ドライミルク

適量の糖分を加へ母乳と同成分にしてあるため、永く保存に耐へ消化吸收特に良し

食行全需要の七割をよむ

疊の御用は
絕對信用の出來る店
電話③二四八二番
鶴殿兄弟商店
室町公學校前

滿鐵沿線各眼科
羽牟眼科醫院
滿鐵醫院眼科
市立醫院眼科
御指定
門專メガネ
老精華眼鏡店
祝町二ノ一七（新京マネキ四）電3四二二四
本店大連　支店奉天

空の旅に最新鋭機 ユンカー八六型登場
きのふ就航を前に試驗飛行 素晴しい性能發揮

輻輳せる滿洲の航空界に備へ滿洲航空會社では獨逸より世界的新鋭旅客機ユンカー八六型を購入奉天工場にて組立中であつたが、此程その一機が組立を終り態々獨逸より來朝した五名の技師により細密なる凡有るテストを行つたがコンデイションは極めて上々、いよ／＼これが最初の長距離試驗飛行は奉天哈爾濱の間に於て行はれ十一日歸還飛行の途中新京飛行場に着陸した、この日滿航監督官片山少佐、獨逸人技師二名、滿航檢査課員等を乘せたユンカー八六型は上田操縱士が晴れの操縱桿を握り、金子機關士同乘正午哈爾濱飛行場を離陸、秋晴れの滿洲野の空を快翔し午後一時軍關係者、滿洲國内海航空科長、新川事務官、滿航都築管區長、石川特航部長等滿航社員の歡呼を浴びて輝やく翼をぴたりと靜止した、機上から降り立つた片山少佐はわざわざ參觀のため來場した植田關東軍司令官に對し機體の性能を詳細に説明、一々首肯しつゝ熱心に聽取してゐた軍司令官は更に客室及び操縱室に入り細部に亙つて説明を聽取しそれより試乘飛行に移り三好中佐、内海航空科長、石川特航部長等と共に記者も同乘國都の上空を數回旋回豪華な空の快味を滿喫する機會を得た、客室内は米國製旅客機に見るけば／＼しい飾裝はないが飽くまでも堅實と實用本位に造られてゐるあたり獨逸魂を遺憾なく發揮してゐる、十個のシートはいづれも倚掛椅子でボタンにより緩急の傾斜が自由に出來る、室内は防音裝置が完全に施され隣席との談話も極めて自由、通風換氣等も申分なし、その他化粧室、喫煙、點燈施設等に細心の注意が拂はれてをり、巡航速度三百キロといふスピードを出しながら機體の動搖不愉快な震動等少しも感じないところに進歩せる科學獨逸の片鱗を窺ふことが出來る

價格四十萬圓空に浮ぶ一大豪華船は他の四機の組立を俟つて近く大連佳木斯のメインルートに就航する筈であるがこれにより今まで世界の水準下にあるの感あつた滿洲の航空界も一躍對等の線にまで進展することゝなり旅客の齎す利便もまた尠からずと期待されてゐる【寫眞は滿航新鋭機ユンカー八六型（上）と參觀の植田關東軍司令官】

〃健全生活運動〃 商業行事

新京商業では目下實施中の「健全生活運動週間」に應じて健全なる社會建設の基底となるべき生徒たらんと努めてゐるが、同週間の最後を飾つて來る十四日全校生徒が南嶺戰跡に赴き當時の戰を偲ぶと共に護國の勇士の英靈を弔ひて後建國廟の作業奉仕を行つて勞働奉仕の精神を涵養し、翌十五日は廢品を生かさうと鐵屑、銀紙、古新聞紙等を蒐集する外午後二時より同校ブラスバンド及び代表生徒が新京陸軍病院を訪れて慰問演奏を行ひ物心兩方面の動員に依り週間の實績を效果的ならしめることゝなつた

郵政局で盜まる

日本新聞情報社長一毛弘氏は十一日午前十時半頃中央通郵政局に於て現金十五圓その他書類在中の赤革製手提鞄を何者かに竊取され中央通署に屆出た

赤十字社の記念スタンプ

郵政總局では滿洲國赤十字社創立を記念し記念郵便切手を賣出すが同時に記念スタンプを作成、創立大會擧行當日たる十月十五日新京特別市及び省公署所在地各郵政局の窓口に差出した郵便葉書ならびに當日から十九日までの引受郵便物に同スタンプを捺印することゝなつた【寫眞は記念スタンプ】

地方銀行視察團 傷病兵慰問

日本内地々方銀行滿洲視察團々長足利銀行副頭取鈴木良作氏以下四氏は十一日午前十一時治安部病院に白衣の勇士を慰問金一封を贈つた

坂野警佐赴任

既報、安東省寬甸縣警正に榮轉の元首都警察廳特務科檢閱股長警佐坂野與市氏は十一日午後六時十分新京驛發列車で家族同伴赴任した

狂犬豫防注射と野犬狩り實施

狂犬病の豫防及撲滅を期して實施する首都警察廳管下の豫防注射並に野犬狩は左の如く來る十九日より十一月十日まで約二十日間に亙り施行すえことゝなつた

▼狂犬病豫防注射日割

署	日割
中央通署	二三、二四、二五日
順天署	二六、二七、二八日
長通路署	二九、卅、卅一日
寬城子署	一、二、四日
和順署	五、六、七日
四道街署	八、九、一〇日

尚注射施行場所は各署に於て

▼野犬狩日割

署	日割
中央通署	一九、二〇、二一日
順天署	二三、二四、二五日
長通路署	二六、二七、二八日
寬城子署	二九、三〇、三一日
和順署	一、二、四日
四道街署	五、六、七日

右期間中畜犬は繫留されてたいと

貧困者に救濟の手 無料診療班
朝鮮人分會が毎日曜日に

市内朝日通朝鮮人分會では他の分會に率先種々自發的計畫を實施し會運動の發展向上に努力好評を博してをり、特に分會事務所に設備されてゐる健康相談所は利用者多く會員に喜ばれてゐるので、同分會では更に一層この種醫療運動の積極化に乘り出すことゝなり、先づその第一着手として來週より日曜毎に醫藥を携行せる無料診療班を市中に送り民族の區別なく貧困者に診療施藥を爲すことゝなつた

列車に觸れ即死

十日午後十一時半頃本籍高知縣吾川郡秋山村秋山、新京驛運轉所勤務植田利美君（一八）が第一場内信號と第二場内信號の中間で線路入替作業中過つて折柄十七分延着して驛構内へ進行中の吉林發二一六號列車（新京驛着午後十一時十五分）に接觸して頭部、足部を轢斷され殉職、十一日午後五時より假葬儀を滿鐵醫院で稻川驛長以下驛員參列の下に執行した、本葬儀は遺族來京の上追つて行はれる

谷次長、阿片斷禁實狀調査へ

政府の阿片麻藥十ヶ年斷禁政策は實施以來中央地方不斷の努力によつて著しい實績を擧げてゐるが、今回更に之が效果促進のため谷總務廳次長を現地調査に派遣、各地方事情に即應した具體的方策を研究せしむることゝなつた、同次長は十四日新京發、雍企畫處參事官、正岡保健司事務官を帶同、哈爾濱、齊々哈爾、海拉爾等の各地に赴き奧地の實情を具さに視察する筈

協和會滿系職員 友邦日本を視察
全滿選拔の十八名 十五日出發

本年度全國聯合協議會を契機として飛躍的發展を示しつゝある協和會では滿系會務職員の質的向上を圖り今後の會運動を活潑ならしめるためには協和會精神を通じて日滿一德一心の眞髓に徹底せしむる必要ありとの見地から今回全滿各省より十八名の優秀なる滿系職員を選拔し約一ヶ月の豫定で友邦日本を視察せしめ日本精神ならびに日本文化に接せしむることゝなつた

一行は團長三江省本部事務長水非正氏、副團長熱河本部事務長平山節氏引率のもとに來る十五日午前八時十分新京發ひかりで朝鮮經由訪日の途につくが、一行は宮城遙拜、明治神宮、伊勢神宮の參拜を始め東京及び京阪地方の文化都市及び茨城縣下の農村事情並に北九州の重工業地帶等を視察する豫定である

盜まれて御存知ない 生フイルム（二萬呎 二千圓）
井上自白に滿映吃驚

既報、去る七日夜滿洲映畫協會監督高原富次郎氏方に家人不在中侵入電氣畜音機を竊取して逮捕された兵庫縣姬路市高岡町生れ滿映技術部撮影助手井上司（二〇）については餘罪あると見られ首都警察廳司法科に於て嚴重取調べ中であつたが、端しなく井上の餘罪發覺と共に滿映内部の無統制を立證する事實が暴露當局は峻烈に追及中である

即ち井上は月給七十五圓の薄給の身であつたが、身には百圓以上の華奢な洋服をつけモンテカルロに、新京會館等ダンスホールに或はカフエーにと毎夜をネオン街に入りびたり時局をよそに身分不相應の生活は、かねて當局の注目しつゝあつたところのもので、高原氏方の竊盜事件から圖らずも足がつき捕はれの身となつた

斯くした彼の平素の生活から疑惑は深められ追及の結果、井上は本年七月頃より遊興費に窮した擧句惡心を起し撮影助手の地位を利用して滿映用度科から撮影部に渡される撮影用の生フイルム二萬呎價格二千圓を竊取贓品は興安大路某洋服商方に隱匿し市内中央通某寫眞館その他寫眞商に二割乃至四割の減價で賣捌いてゐた旨自白した然し滿映當局に於ては彼の自白によつて始めてフイルムを竊取されてゐた事實を知つたもので寢耳に水の關係者を狼狽せしめてゐると共にその無統制ぶりには唖然とさせられものがある更に一方贓品を隱匿せしめ或はこれを買ひ求めた某洋服商、寫眞商については共犯の嫌疑濃厚でそれ／＼召喚嚴重取調べ中であるが、事件は以外の發展を見るのではないかと見られてゐる

太公望よ喜べ
ダム護岸の釣を除いて 淨月潭全部開放

國都市街が漸次完成充實するに從つて市民は新鮮な空氣と廣々とした色を求めて郊外へ郊外へと足を延ばし始め、最近淨月潭附近は市民の利用者も次第に增加の傾勢を示してゐるので、市當局でもこれ等市民の安息所として淨月潭附近を開放すべく計畫中であるが、施設の整ふ迄取敢えず從來淨月潭の虹霽橋以南だけ許可してゐた釣を十一日以後はダム護岸を除きその他池畔の釣は全部開放することゝなり太公望を喜ばしてゐる

京城 清津 新空路を飛んで
＝（二）＝

新空路試乘により同航空路の商業航空路線としての利用價値並に將來性及び早急に改善を要すべき諸點につき卑見を陳述して見やう。

商業的利用價値と將來性

一、商業航空路線としての利用價値

本路線の中繼點たる咸興は咸南道廳の所在地である、太古は沃沮種族の主要部落であつたが幾千年を經て李朝の初期咸州と稱し太宗十六年咸興と改め今日に至る古き歷史の都であり李朝發祥の地として著名である、從來咸鏡南道觀察使廳が置かれてゐたが併合後道廳と改められた日露役には第十三師團駐屯し明治四十一年第六師團と交代し併合後は羅南に第十九師團が置かれるに及び步兵第七十四聯隊が駐屯し大正九年に步兵第卅七旅團が置かれた、昭和五年に府制が布かれ近年に至つて保守的古都の姿勢から近代的進取の姿勢に轉じ一大躍進をなしつゝある、市街は盤龍山が北に聳へ西南は城川江の清流に沿ひ東南は咸興平野拓け東は約三里で新興都市興南及び西湖津港に達する、面積九、三平方粁人口六萬二千近く東川面雲南面等を抱擁すべく都市計畫が進められてゐる從來消費都市の觀があつたこの地も近年は生産都市としての色彩を强めつゝあり市内會社の公稱資本金は一億五千萬圓に達してゐる、更に野口氏の長津江大水電完成と相俟つて附近に企業の計畫も着々進捗しつゝあり日本有數の大工場朝鮮窒素肥料會社の工場所在地たる人口五萬五千を擁せる興南とは實際に於て相距る一里餘にまで双方接近せる現狀から見て近き將來に於て當然合併され京城につぐ朝鮮第二の大都會を建設されるであらうことも首肯出來る。

次は終點清津である。清津は今より約三十年前は名も無き一寒村で清津洞と稱し咸鏡北道富寧郡の一小部落として殆んど顧みられなかつたが日露役に際し我北韓軍の軍需品陸揚地となつて以來忽ち天與の港と相俟つて發展の第一步を踏み出し明治四十一年萬國通商貿易港として指定された、大正六年清會鐵道の全通に續いて上三峰、會寧間更に龍井局子街に通ずる私設鐵道の實現等背後地交通の發達と相應して總督府が大正十一年度から二百五十萬圓を投じ港灣改修に着手し更に四百萬圓を追加した清津港の出現となり港内面積十二萬坪水深八米乃至二十二米六千噸級三隻三千噸級四隻船舶と同時に岩壁に繫留し滿洲奧地物資は遠く歐洲方面輸出物の國際呑吐港として活躍し其呑吐能力も百萬噸と云はれてゐる、府の西方一帶一千八百萬坪の輸城平野には輸城川が貫流しその川尻に設けられた漁港は規模の大なること朝鮮第一で水面積内外港合して十二萬坪あり豐富なる沿岸一帶及露領沿海州の漁獲物の大部分は此所でフイッシミール漁油或は罐詰等に加工され加工品は歐米に輸出されてゐる、かくて兩三年前まで四萬そこそこであつた清津の人口は今日では一躍七萬二千に膨脹し日鐵及び三菱の製鐵所日本紡績工場は既に工事に着手されており十萬の人口となるも茲一兩年將來朝鮮第一の大港となるは何人も疑はざる事實である、以上清津咸興兩都市の現勢並に地理的より見て八個のシートを埋めるには些のみ困難とは思へない單にそれのみならずその料金の清津京城間三十六圓、咸興京城間十八圓は汽車の二等旅行より稍々高率の程度なるに至つては時間的に見て一、二等客の大半を奪ふことは難事でない現に定期開始早々數日先のシートは全部豫約濟み（へ）といふに於ても分るであらう。

更にこゝに考ふべきは滿洲航空會社の新京清津線との連絡である滿洲航空會社では清津の發展に鑑み既に四年前より定期航空を開始し本年四月一日よりは一週火金の二回に運航を增加し加ふるに巡航二五〇以上の快速優秀機タイフンを配し大いに北鮮交通に寄與してゐるのであるが朝鮮方面には未だ此周知されざる憾なしとせず此の際一層緊密に提携せば双方の受益はもとより延ひて鮮滿一如の實を擧げることゝもなるのである、なほまた北鮮には全鮮一の稱ある朱乙溫泉あり、清津附近は鴨の渡地である、一步東滿に入れば至るところ雉の好獵場である京城附近の狩獵愛好者乃至有閑人士を誘引することもその宣傳の如何により不可能でなく大いに效果をあげることも出來るであらう【寫眞は朱乙溫泉の幽境】

訂正＝昨報本欄記事中成北とあるは「咸北」京城空港のコースとあるは「コール」の誤記につき訂正

交通部航空科の内海張切ボーイ、十一日滿航ユンカー八六型新鋭機に試乘して曰く『君素晴らしいもんだよ五百米の滑走で離陸だ▼スピードも三百キロは大丈夫、飛行中に震動など少しもないね先づ蒼空の龍宮といふ豪華なものさ』と大いに讃辭を呈して置いてさてその次は新飛行場のご自慢だ▼同氏にして見れば滿洲の航空界の發達は我子の成長を見るより嬉しい事は想像に難くない、だが新飛行場は出來たが何處から行くのか未だに道が出來てゐない、大同廣場あたりから飛行場行きのオートジャイロでも飛ばすか

ミクニホテル開業

草場組主尾崎安松氏の經營になる八島通三角地帶に新築の「ミクニホテル」は去六日から華々しく營業を開始したが以來日夜滿員の盛況を示してゐる、建築は五階建のスマートな樣式、國都旅館には始めてのエレベーターを設置日本間三十二室、洋間八室を有し室々の光線には特に注意を拂ひ明るく明朗な感じは同ホテルの特徴として誇るもので頗る好評を得てゐる

故大河平君追悼野球試合

暴支膺懲の聖戰に勇躍出征赫々たる武勳をたてゝ中支の華と散つた元滿洲國野球部選手大河平隆重君の追悼野球試合は十一日午後四時十分より西公園球場に於て行はれた試合に先だち選手一同一壘側スタンドに設けられた祭壇前に整列故選手に心からなる默禱を捧げ代表者の燒香あつて後聯合軍（新京倶樂部、電業、電々）の先攻で開始熱戰の結果滿洲國軍が三A對一で勝つたなほ大河平隆重君は鹿兒島市高麗町の出身で鹿兒島高商卒業と同時に中銀に就職勤務中應召、名譽の戰死を遂げたものである

若殿膝栗毛

（上演・上映）

中川雨之助　作
竹中英太郎　畫

（百四十二）

道づれ

「見ず知ずの旅人にも、斯うした親切がある」と思ふと、苦しい中にも長七郎、思はずほろりとなるのだつた。

小判を貰に來た旅の浪人原主膳が、意外にも自分の首を狙ふ暗殺隊の廻し者であつてから、幕府の閣老たち、殊に松平伊豆守に對する長七郎の不平と憤りは、いよいよ燃え上つて來た。

と、同時に、道中の呑氣さ、面白さは次第に消え失せて、あれ以來人さへ見れば、疑はねばならなくなつてしまつた。人を見たら泥棒と思へといふ諺がある、けれど長七郎は、人さへ見れば暗殺隊の廻し者のやうに想はれた。

「地位も名譽も、かなぐり棄て、かうして旅の浪人と成下つて居るのは、將軍の憎しみと、幕府の誤解を解かんためだ。それだのに幕府では三千兩といふ賞金を懸けて、自分の首を狙つてゐる。かと思ふと、一方では切支丹邪宗門の黨が、頻りに誘惑の手を伸ばして來る。それが反つて幕府の誤解を深めて行くのだ……」

考へ詰めて行くと、廣い天下に誰一人、自分の眞の氣持を知つてくれる者は無いと思へて來る。

長七郎と雖も歳は若い、五體には若い血潮が流れて居る。時には不平が爆發しさうになる、それをヂッと堪へて寂しい旅を續けて居るのだ。

その矢先に、夜船の中の腹痛。世が世であれば、錦の褥に、風も厭うて、醫者よ藥よと、數多の家來にかしづかれる身が、いまは夜船の苫の下で、腹痛苦悶せねばならぬ果敢ない境涯。

乗合衆の慰めの言葉にさへ、涙を誘はれるほど弱くなつたのも道理である。

船頭は四十餘り、顔役らしい一人旅の男も、同じ船に乗合してゐたが、その男もこの騒ぎに眼をさまして、乗合の者を掻き分けながら長七郎の傍へ來て。

「幸ひ、手前が、腹痛の妙藥を持つてをります。おあがんなさいまし」と、印籠の銀の小粒の丸藥を掌に載せて勸めるのだつた。

眼も開けて居られず、呼吸も止まるかと思ふほどの苦痛に、長七郎はもう、人を疑つてゐるほどの餘裕は無かつた。

「忝ない……」も口の中、引掠るやうにして、その藥を頬張つた。するとそれが餘程の合藥だつたとみえ、間もなく痛みは薄らぎ初めたので、長七郎は、眞に蘇生の思ひをした。

同時に、その男に對する感謝の念で胸は一杯だつた。

その男は、大坂天滿の顔役で武藏屋庄兵衛といふ者。色の淺黑い大柄な男、黒い羅紗の單衣に鳴海絞の浴衣を重ね、茶博多の帶をしめて居る樣子、暗殺隊の廻し者では、どうやら無ささうだ。

船が大坂へ着くまでに、長七郎は腹痛もやんで、スッカリ元氣を回復した。そして、藥を呉れた大坂天滿の顔役武藏屋庄兵衛の厚意を感謝した。

禮を言はれると、庄兵衛は横手を振つて、

「なあに、その御禮では、反つて痛み入ります。旅は道連れ、お互さまでございますもの」

氣の輕い親切さうな男だと、初對面の庄兵衛に對して、長七郎はつくづく好意を感じた。

庄兵衛の方でも、最前から長七郎を、普通の浪人とは思つて居なかつた。その氣高い面容といひ、自然に備はる貫祿といひ、或ひは由緒ある人の忍びの旅ではなからうか、と考へたのであつた。

で、大坂へ船の着く前に、ふたりは、何くれ方話を始めた。